

調査概要

調査目的	東京都保健医療計画の在宅療養に関する内容の見直し及び都における在宅療養推進の取組の検討の際の基礎資料とすることを目的とする。																							
調査対象・回収率	<table><tr><td>調査対象</td><td>対象施設数</td><td>回収施設数</td><td>回収率</td></tr><tr><td>病院</td><td>627</td><td>567</td><td>90.4%</td></tr><tr><td>一般診療所</td><td>13,784</td><td>5,613</td><td>40.7%</td></tr><tr><td>歯科診療所</td><td>10,752</td><td>4,895</td><td>45.5%</td></tr><tr><td>合計</td><td>25,163</td><td>11,075</td><td>44.0%</td></tr></table>				調査対象	対象施設数	回収施設数	回収率	病院	627	567	90.4%	一般診療所	13,784	5,613	40.7%	歯科診療所	10,752	4,895	45.5%	合計	25,163	11,075	44.0%
調査対象	対象施設数	回収施設数	回収率																					
病院	627	567	90.4%																					
一般診療所	13,784	5,613	40.7%																					
歯科診療所	10,752	4,895	45.5%																					
合計	25,163	11,075	44.0%																					
調査方法	アンケート調査（Web・郵送の併用）																							
調査期間	令和7年8月18日から令和7年11月15日まで																							
調査基準日	令和7年8月1日																							
主な調査項目	1 概要・属性（開設者、地域包括ケア病棟・地域包括医療病棟の有無等） 2 在宅医療への取組（訪問診療実施件数、ハラスメン対応、災害時対応 等） 3 在宅医療の実施状況（訪問患者の居住場所別人数、食支援、リハビリ、ACP） 4 訪問診療未実施の理由等（訪問診療を実施していない理由、今後の意向） 5 往診の対応・実施状況（往診の対応・実施状況、後方支援） 6 地域医療に関する調査の一部（連携に向けた取組と課題）																							
取りまとめの視点	在宅療養推進会議の下に設置した「調査検討部会」での議論を踏まえ、以下の4つの視点から取りまとめを実施																							
	①数のトレンド	②質の状況	③課題の抽出	④今後強化すべき事項																				

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

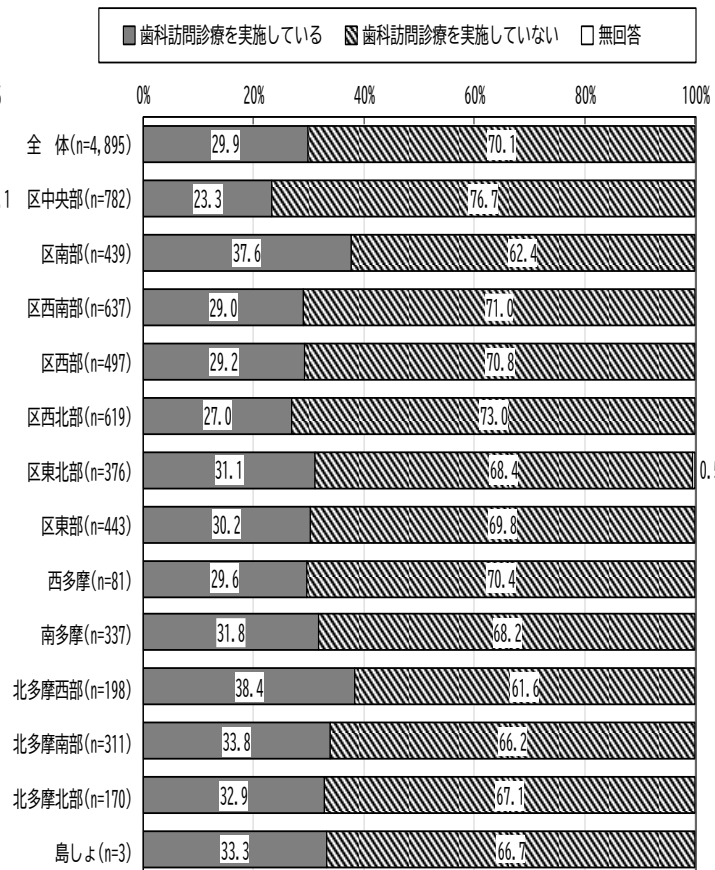
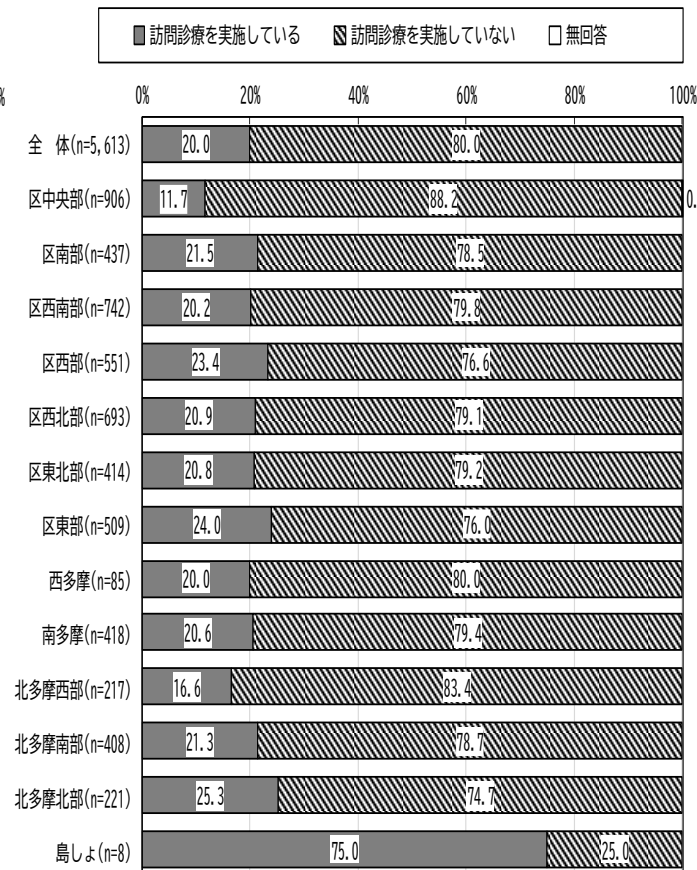
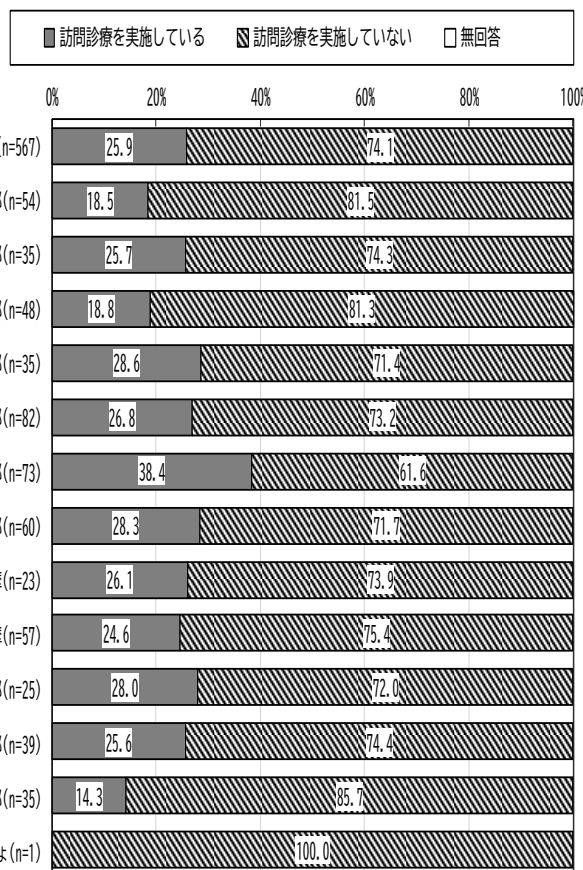
①－1 訪問診療の対応・実施状況

○ 訪問診療「実施」は、病院25.9%、一般診療所20.0%、歯科29.9%となっている。また、二次医療圏で実施割合に一定の幅があり、圏域別ではいずれの医療機関種別でも区中央部の実施割合が低くなっている。

【病院】

【一般診療所】

【歯科診療所】



1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

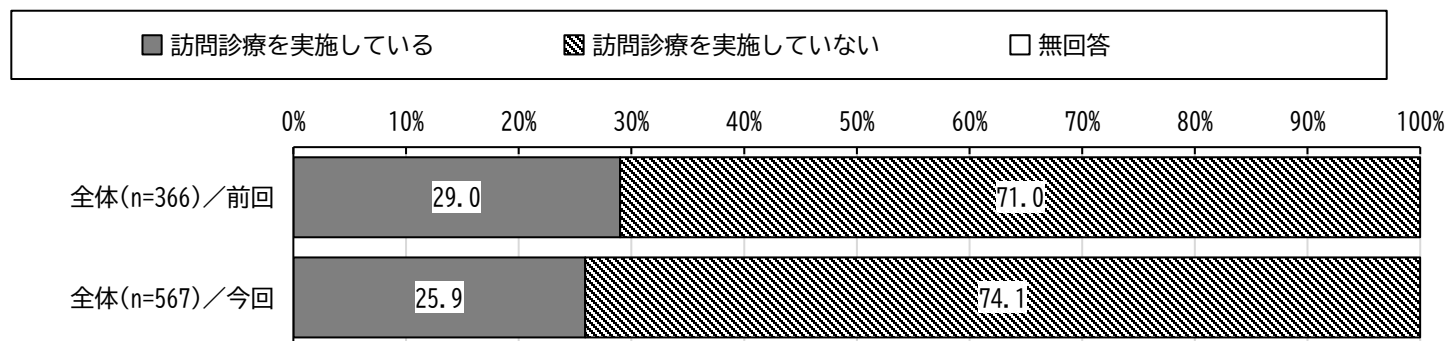
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

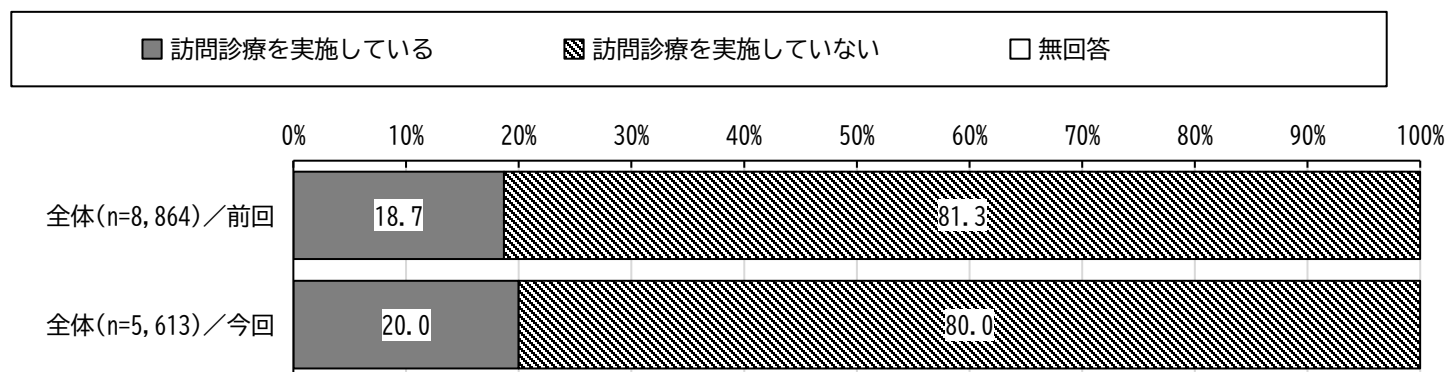
①－2 訪問診療の対応・実施状況（前回調査（令和元年度）との比較）

- 「訪問診療を実施している」病院は、前回29.0%から今回25.9%と微減している。
- 一方「訪問診療を実施している」一般診療所は前回18.7%から今回20.0%に微増している。

【病院】



【一般診療所】



※ 歯科診療所は前は実施なし

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

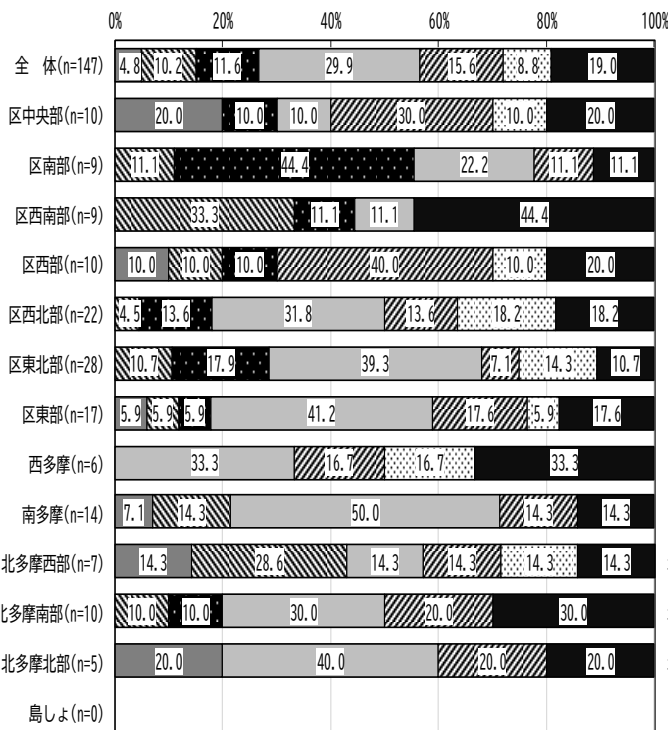
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

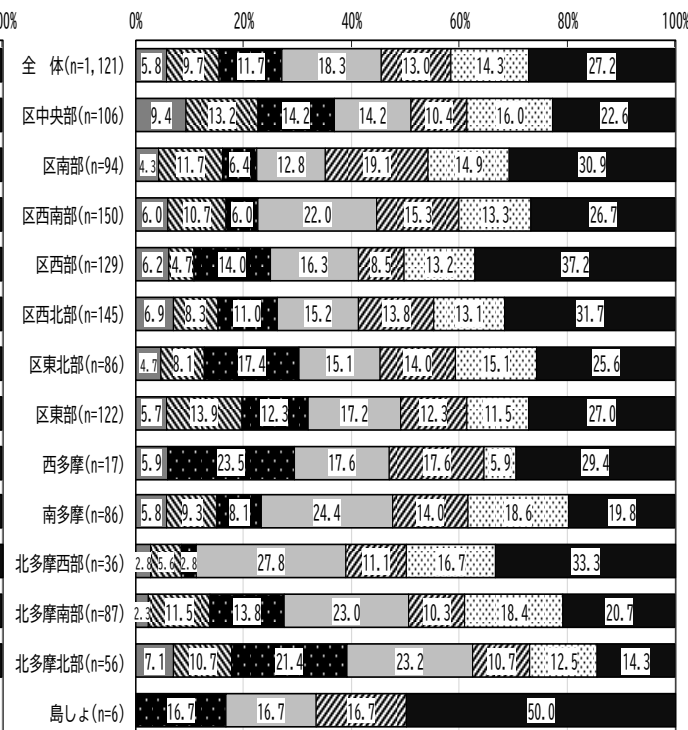
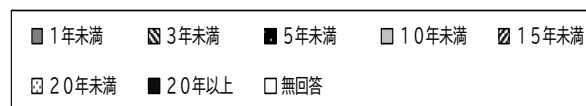
② 訪問診療を開始してからの年数

- 病院では「10年未満」が最大（29.9%）である一方、一般診療所・歯科診療所では「20年以上」が最大（一般診療所：27.2%、歯科診療所：27.7%）となっている。
- 「20年以上」の割合が3割を超える圏域も存在している。

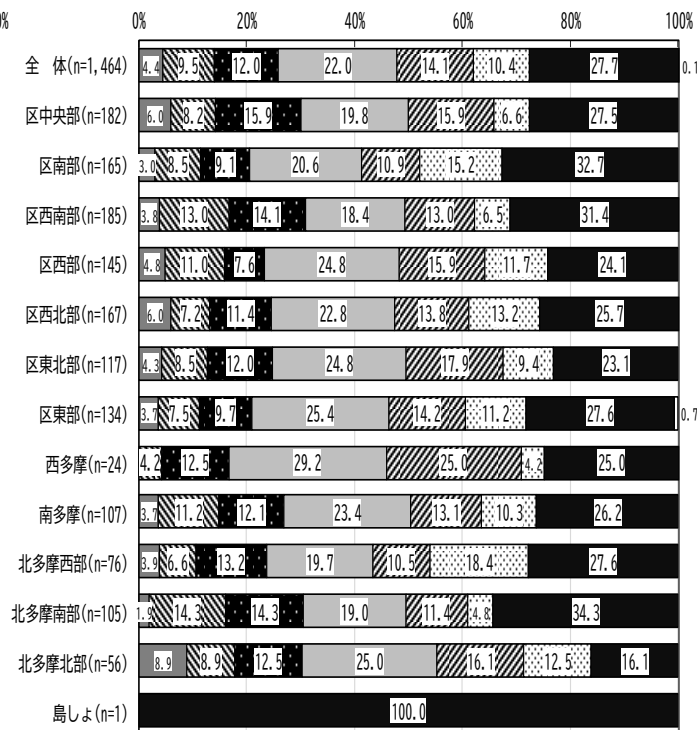
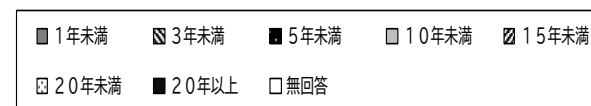
【病院】



【一般診療所】



【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

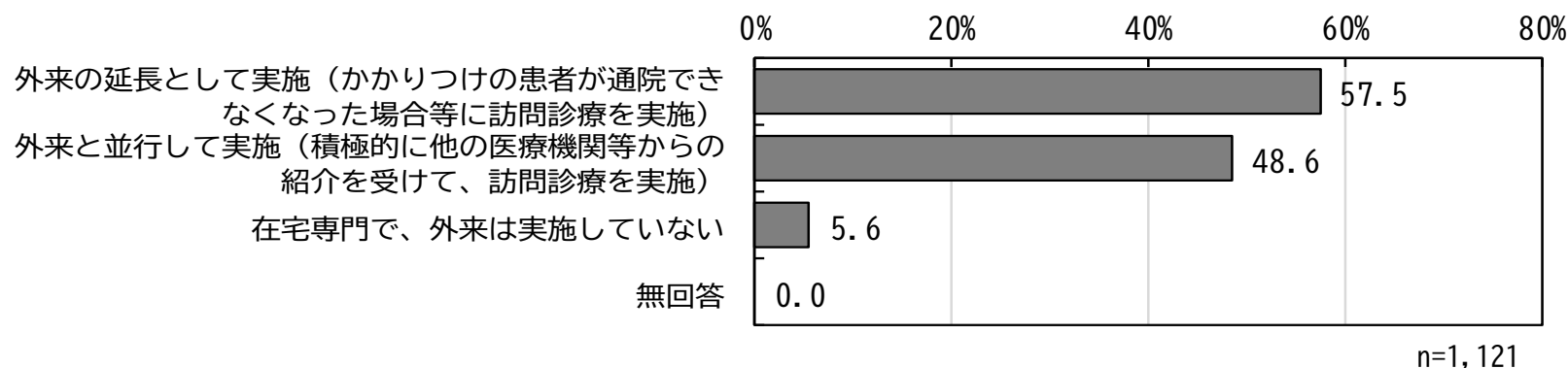
④今後強化すべき事項

③ 訪問診療の位置づけ

- 「在宅専門で外来なし」は一般診療所5.6%、歯科診療所1.2%と少数となっている。
- 一般診療所について、前回調査（令和元年度）では、「外来の延長」69.8%、「外来と並行」39.0%、「在宅専門で外来なし」2.3%となっており、「外来と並行」「在宅専門で外来なし」の割合が上昇している。

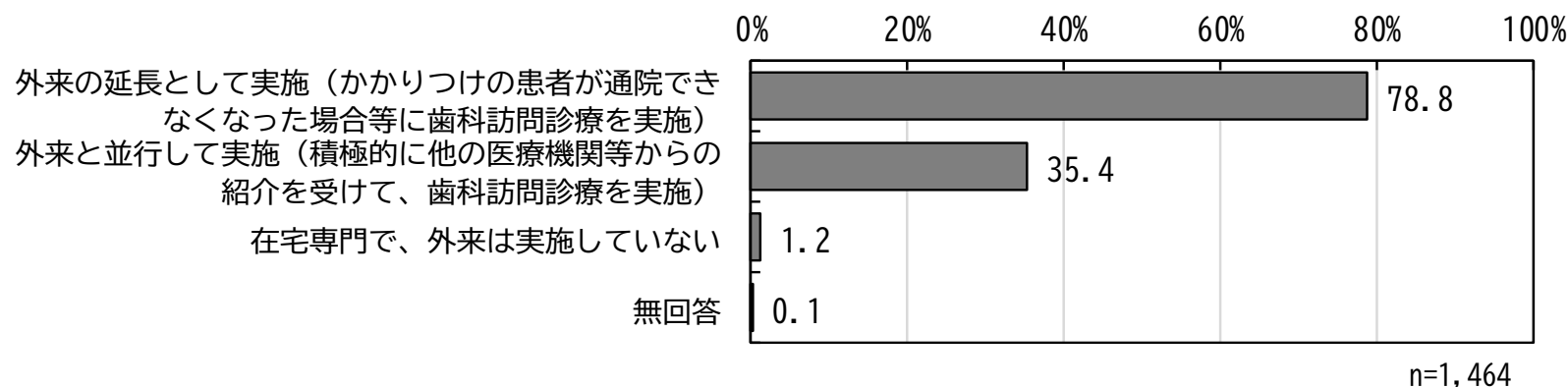
【一般診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



【歯科診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

④－1 同一法人内において自医療機関以外で訪問診療を実施している診療所の有無

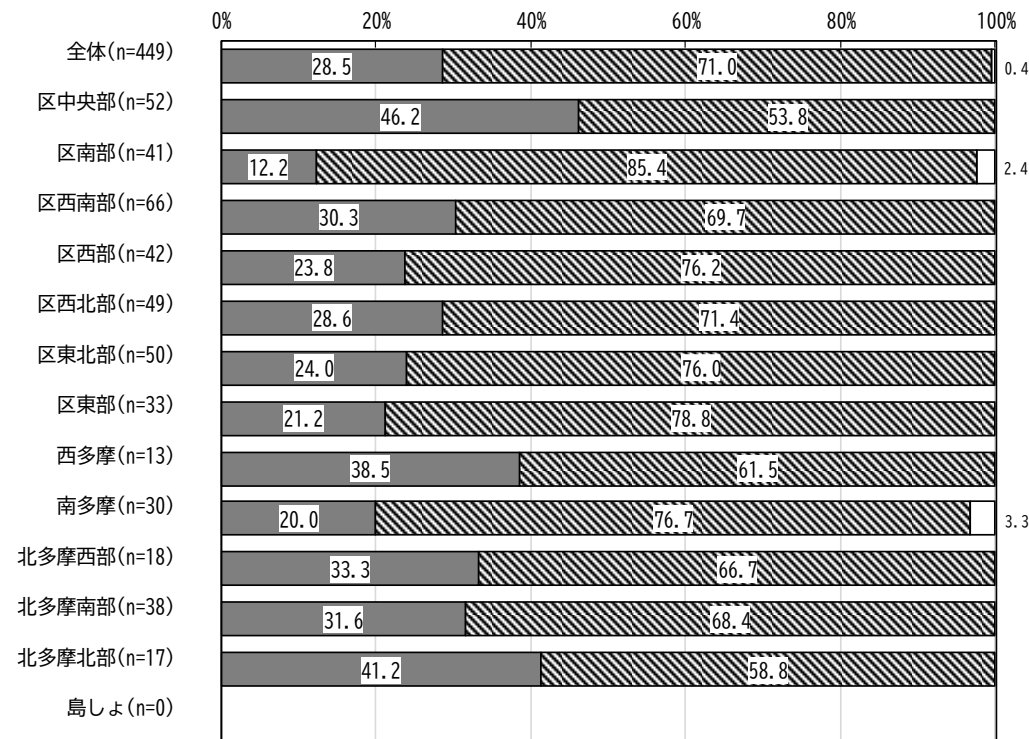
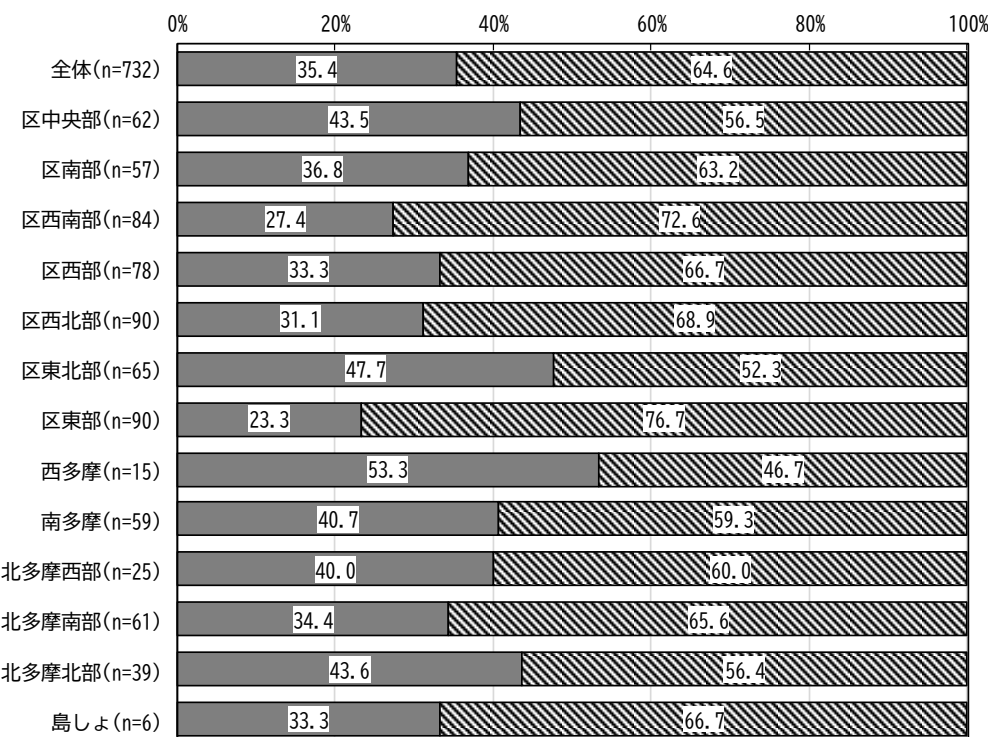
- 「同じ法人内に、訪問診療を行っている診療所がある」は一般診療所35.4%、歯科診療所28.5%となっている。
- 区中央部及び多摩地域では相対的に「同じ法人内に、訪問診療を行っている診療所がある」の割合が高い。

【一般診療所】

【歯科診療所】

■ 同じ法人内に、訪問診療を行っている診療所がある
 ▨ 同じ法人内に、訪問診療を行っている診療所がない
 □ 無回答

■ 同じ法人内に、歯科訪問診療を行っている診療所がある
 ▨ 同じ法人内に、歯科訪問診療を行っている診療所がない
 □ 無回答



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

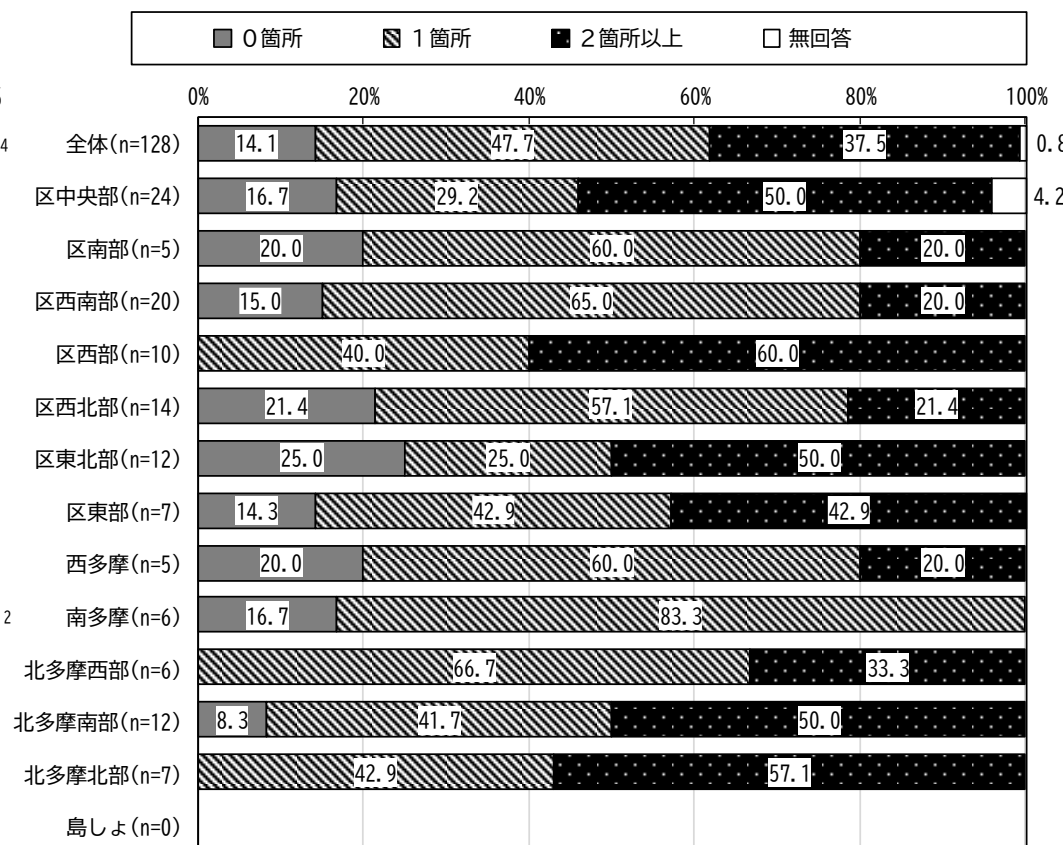
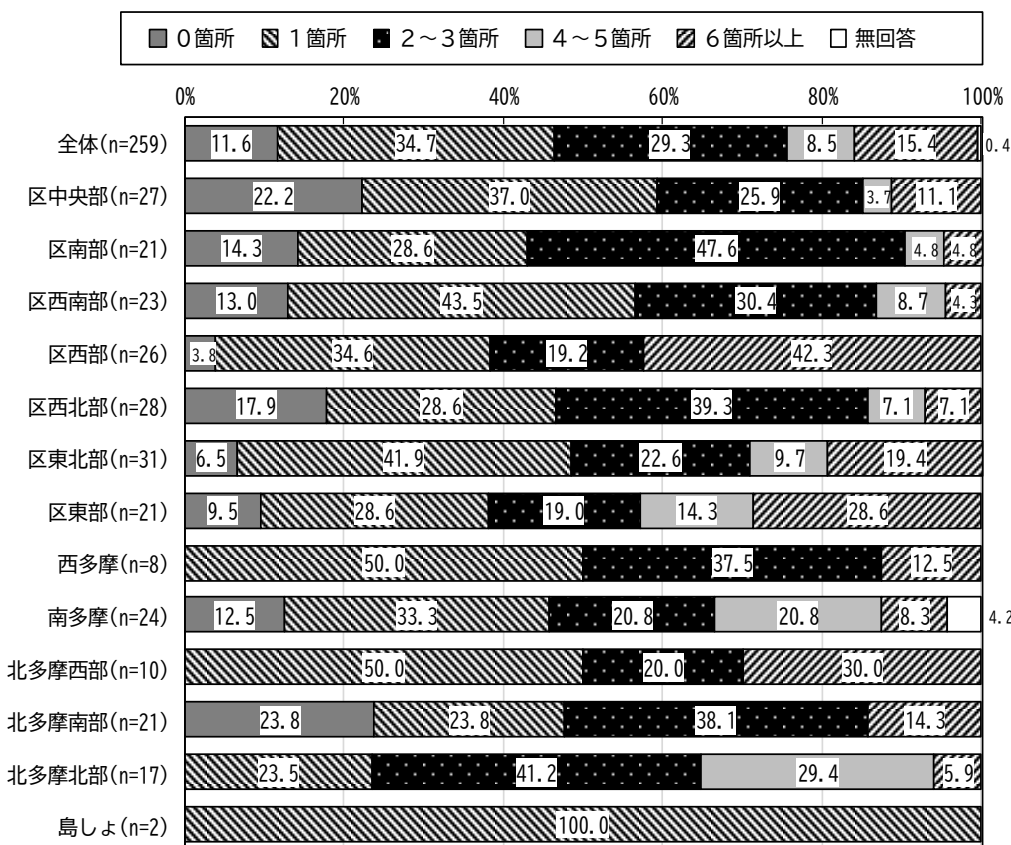
④今後強化すべき事項

④－2 同一法人内において自医療機関以外で訪問診療を実施している都内医療機関の数

- 一般診療所は「1箇所」34.7%、「2～3箇所」29.3%となっており、合わせて全体の約6割となっている。
- 歯科診療所は「1箇所」47.7%の割合が最も高く、一般診療所と比較して割合が高くなっている。

【一般診療所】

【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

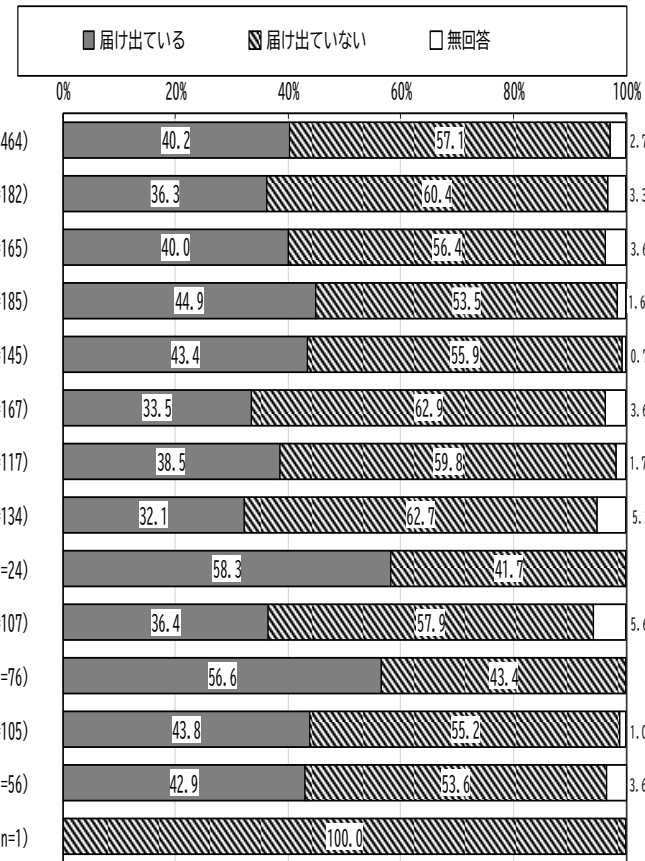
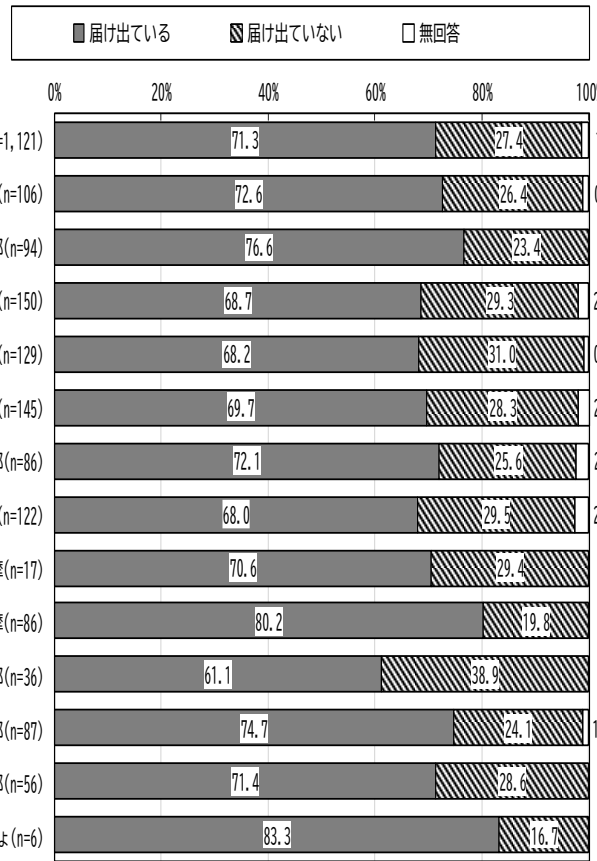
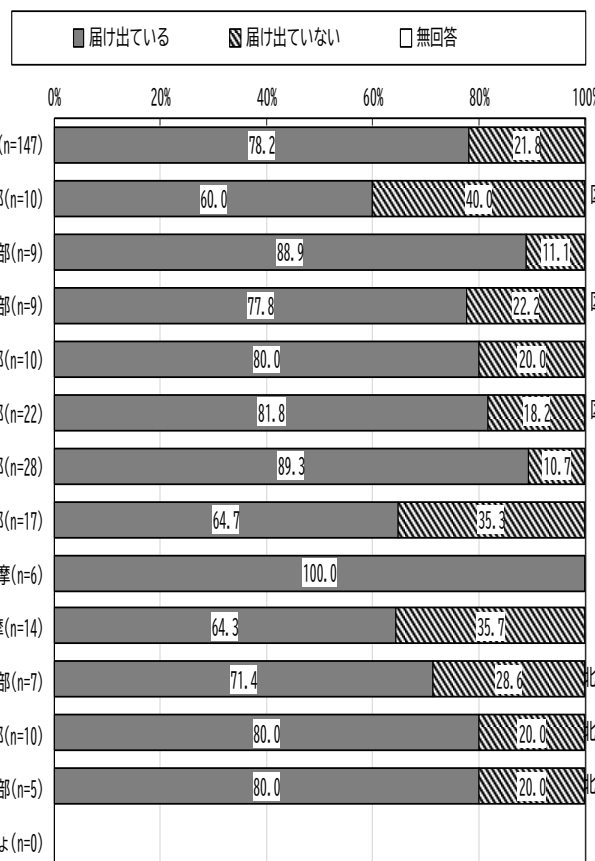
⑤ 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所・在宅療養支援歯科診療所の届出

- 病院・一般診療所では「届け出ている」の割合が、病院78.2%、一般診療所71.3%となっており、前回調査の病院55.7%、一般診療所53.6%から、届け出ている割合が上昇している。
- 一方、歯科診療所では「届け出ている」の割合は40.2%に留まっている。

【病院】

【一般診療所】

【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

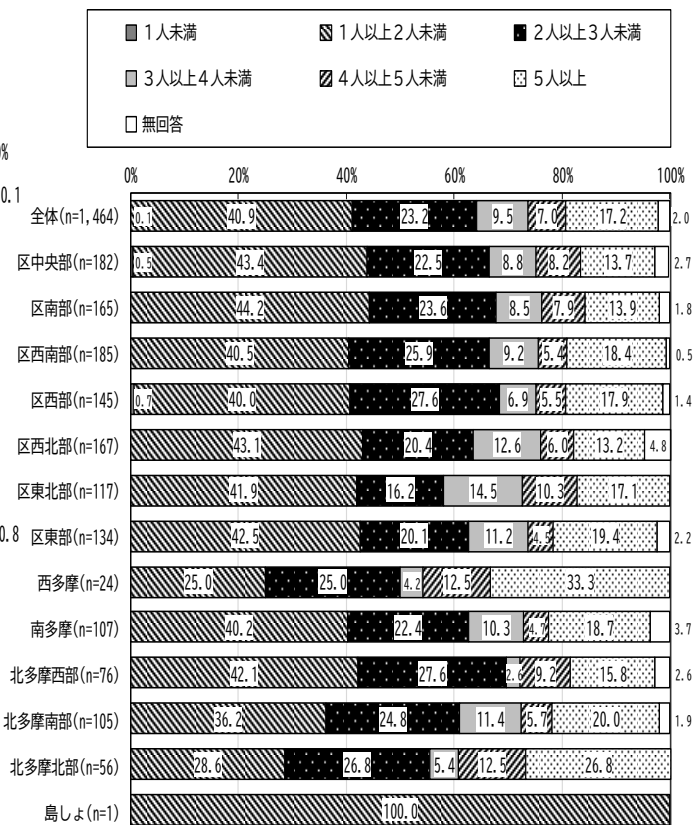
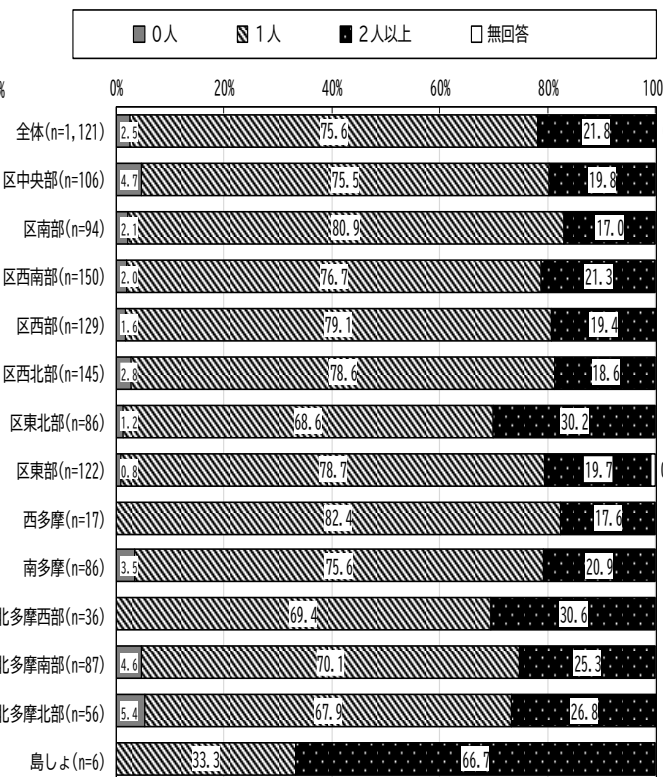
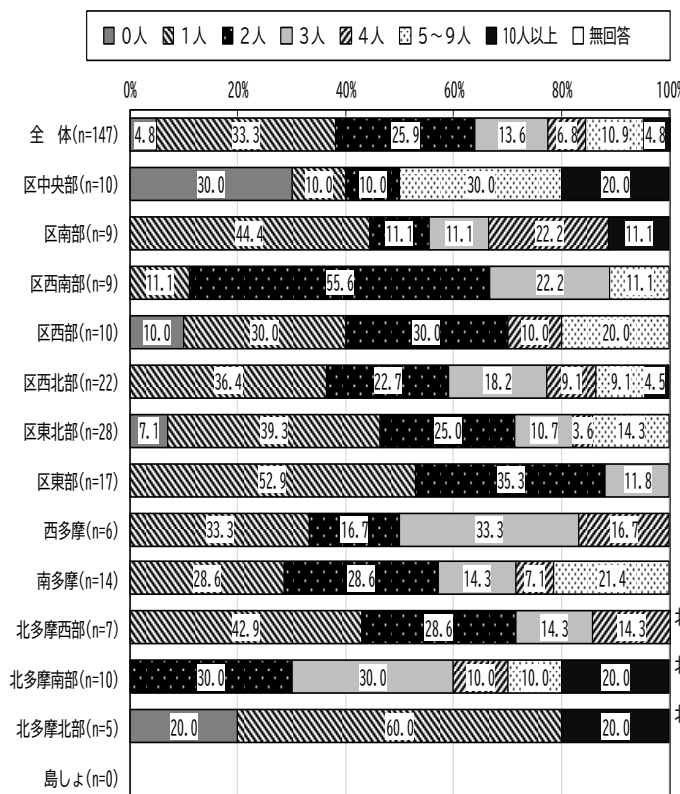
⑥－1 訪問診療担当医師・歯科医師の人数（常勤）

- 病院は「1人」及び「2人」が合わせて約6割を占めている。一般診療所は「1人」75.6%が最も割合が高くなっている。歯科は「1～2人未満」40.9%、「2～3人未満」23.2%が合わせた約5割となっている。
- 一般診療所について、前回調査では「1人」84.4%となっており、「1人」の割合が減少している。

【病院】

【一般診療所】

【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

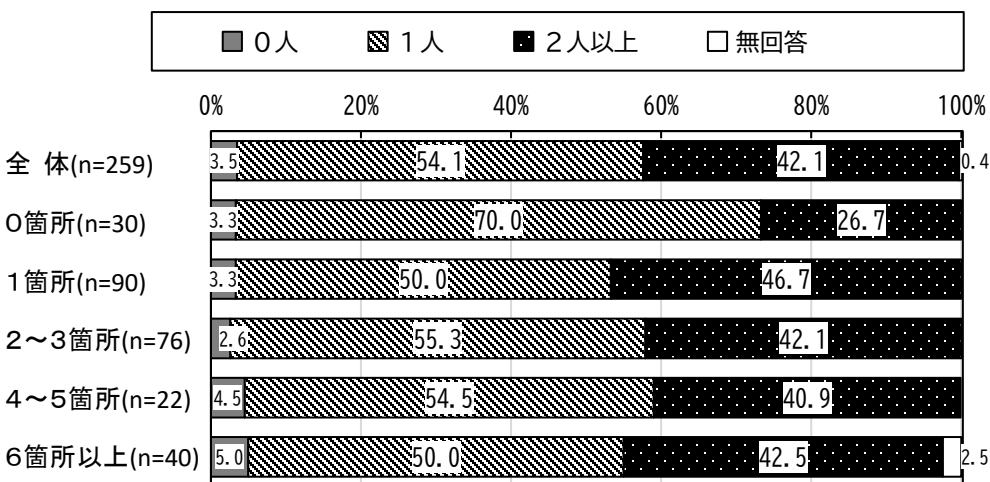
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

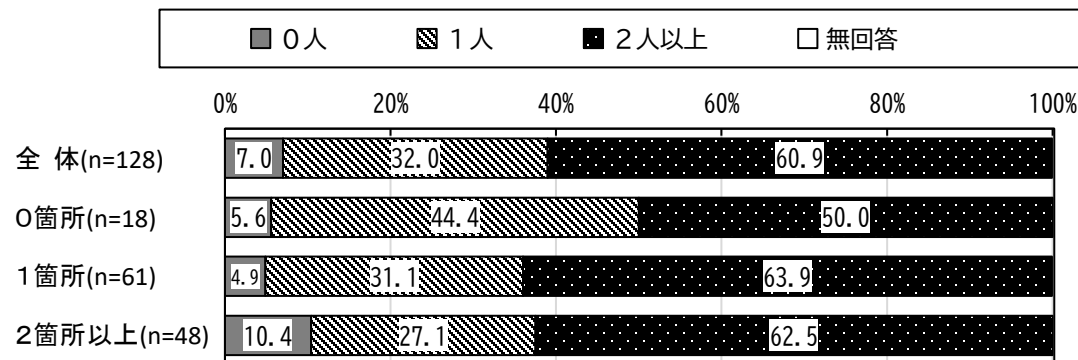
⑥-2 同一法人内において自医療機関以外で訪問診療を実施している都内医療機関の数別訪問診療担当医師・歯科医師の人数（常勤）

- 一般診療所・歯科診療所ともに、同一法人内において自医療機関以外で訪問診療を実施している医療機関の方が訪問診療を担当する常勤医師の人数が多い。
- 開設者が個人の一般診療所・歯科診療所では、医療法人と比較して常勤医師1名の割合が高くなっている。

【一般診療所】



【歯科診療所】



<参考> 開設者が個人の一般診療所



<参考> 開設者が個人の歯科診療所



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

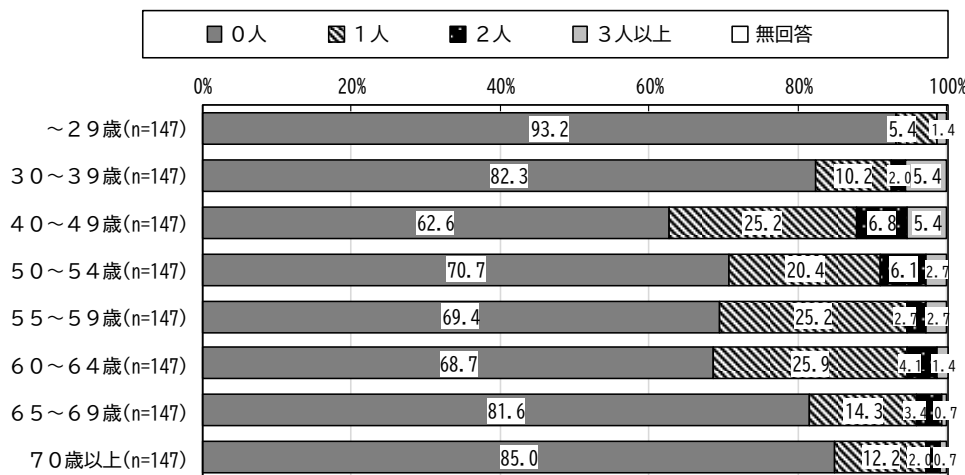
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

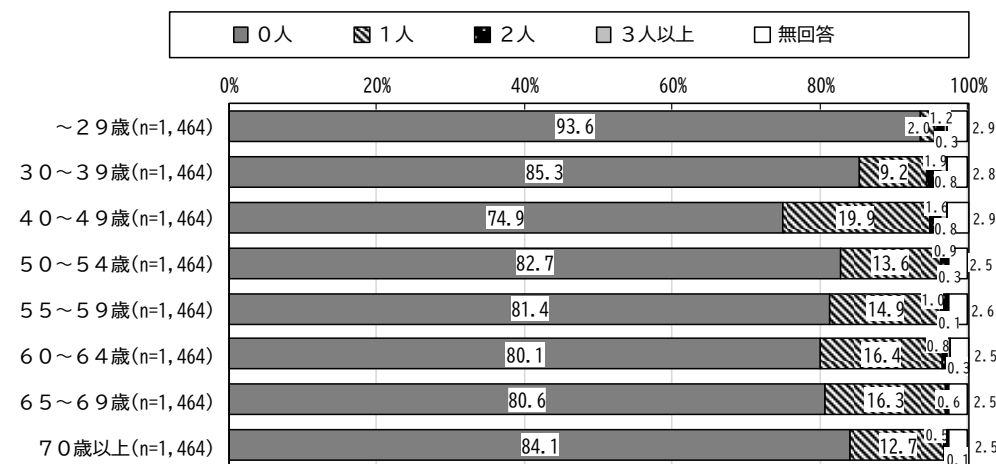
⑥－3 訪問診療を担当する医師の年齢別人数（常勤）

- 病院では40～64歳までの医師の割合が、一般診療所・歯科診療所と比較して高い。
- 一般診療所では、70歳以上の医師の割合が病院・歯科診療所と比較して高くなっている。

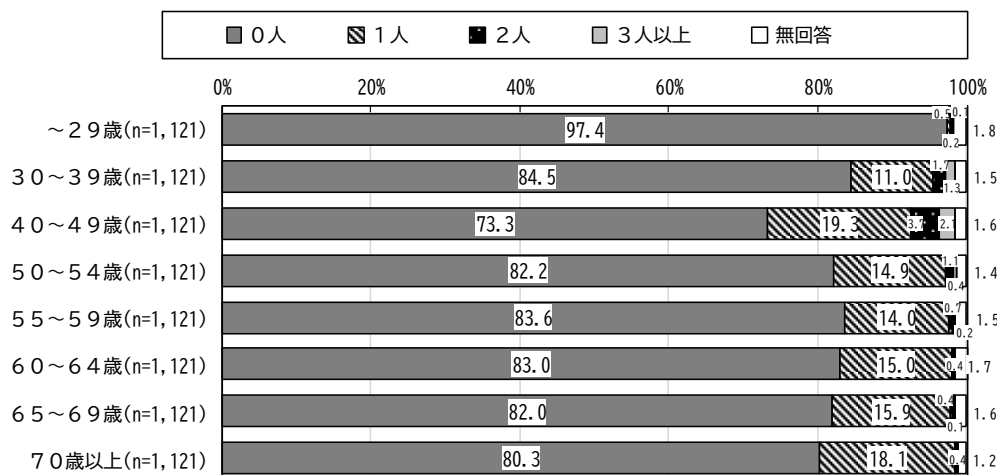
【病院】



【歯科診療所】



【一般診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

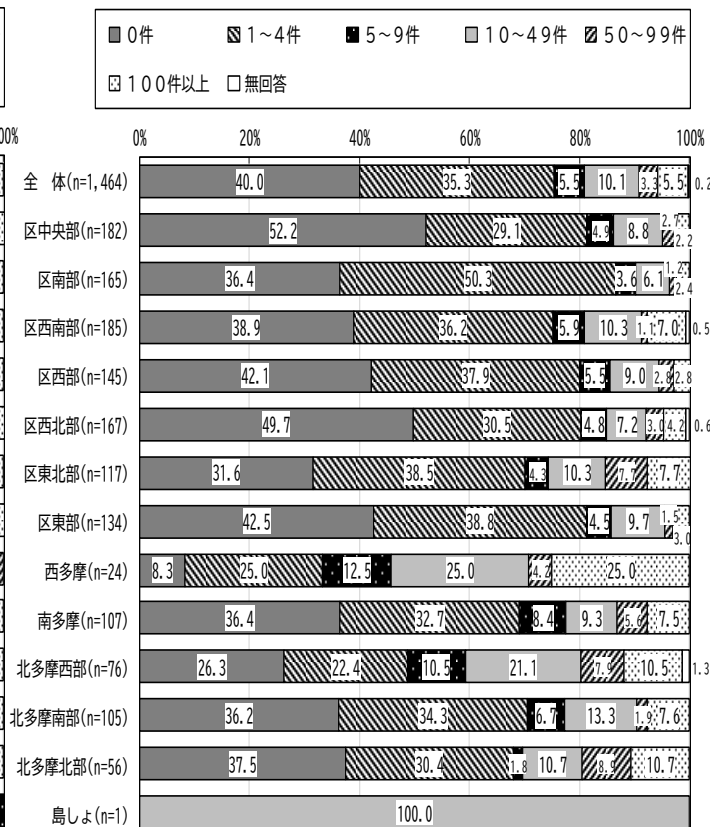
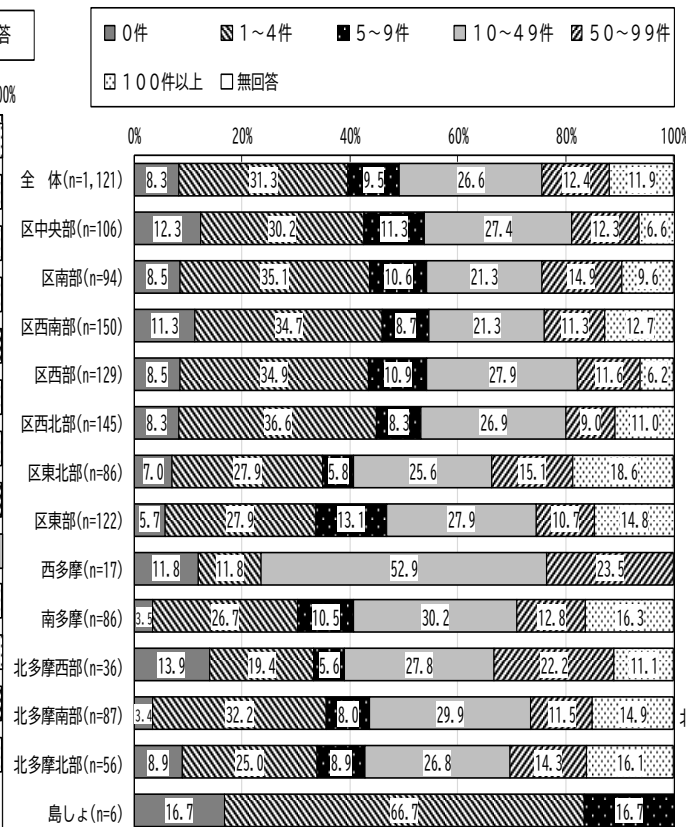
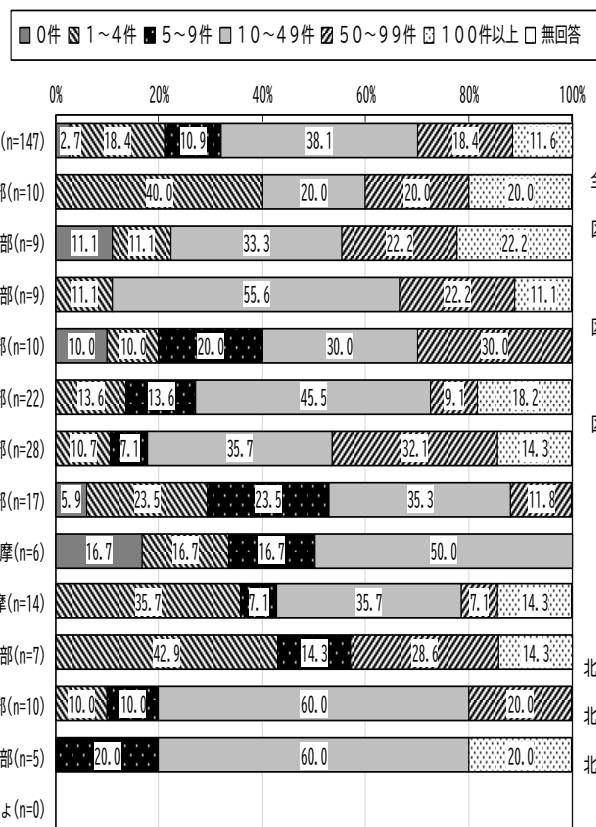
⑦-1 1週間当たりの訪問診療の実施件数

○ 病院は「10～49件」38.1%、一般診療所は「1～4件」31.3%、歯科診療所は「0件」40.0%が最多となっている。

【病院】

【一般診療所】

【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

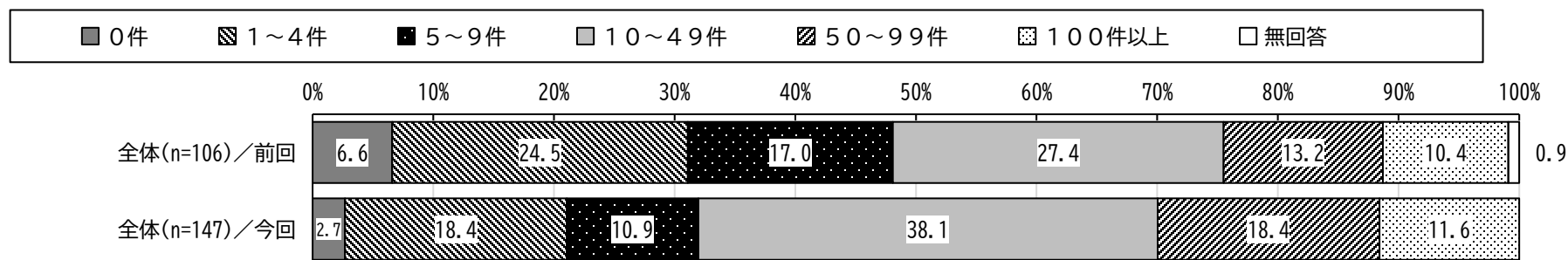
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

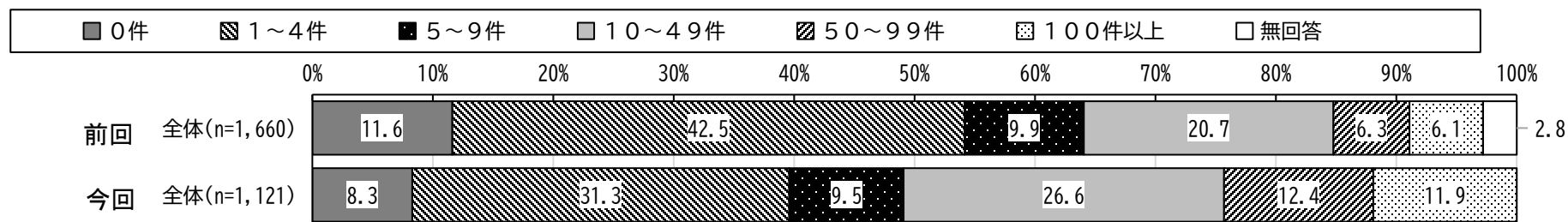
⑦－2 1週間当たりの訪問診療の実施件数（前回調査（令和元年度）との比較）

○ 病院・一般診療所ともに、前回調査時と比較して10件以上と回答している割合が増えている。

【病院】



【一般診療所】



1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

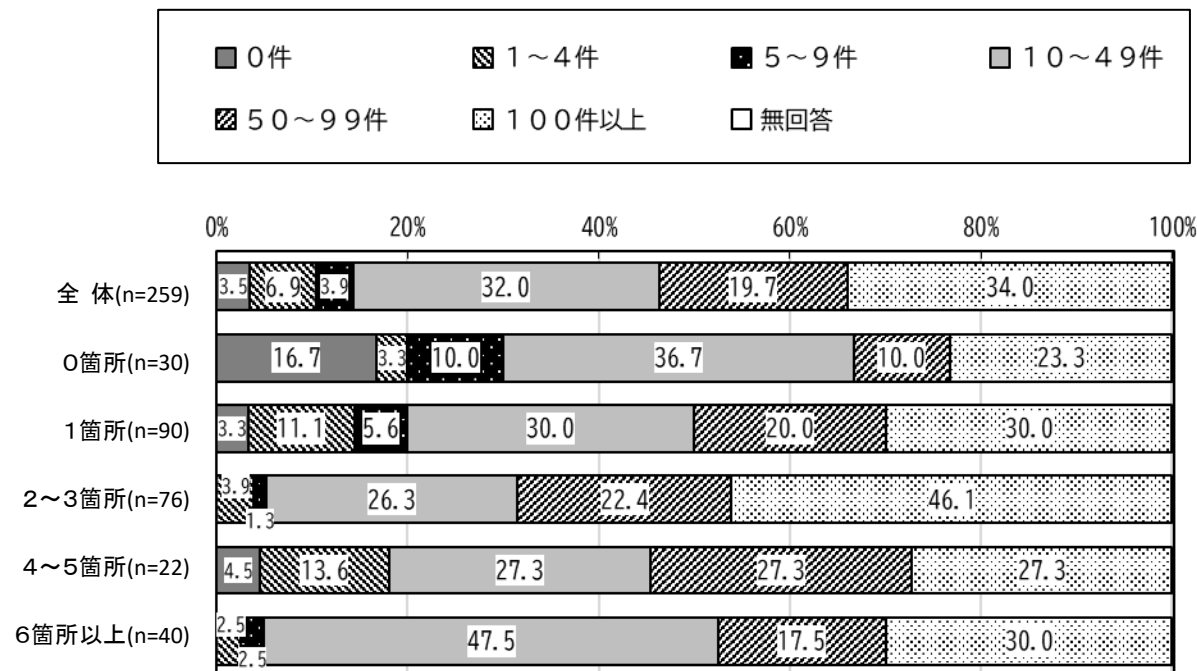
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

⑦-3 同一法人内において自医療機関以外で訪問診療を実施している都内医療機関の数別1週間当たりの訪問診療件数

- 同一法人内で自医療機関以外に訪問診療を行っている医療機関数が「2～3箇所」である医療機関において、1週間当たりの訪問診療件数「100件以上」の割合が最も高くなっている。

【一般診療所】



1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

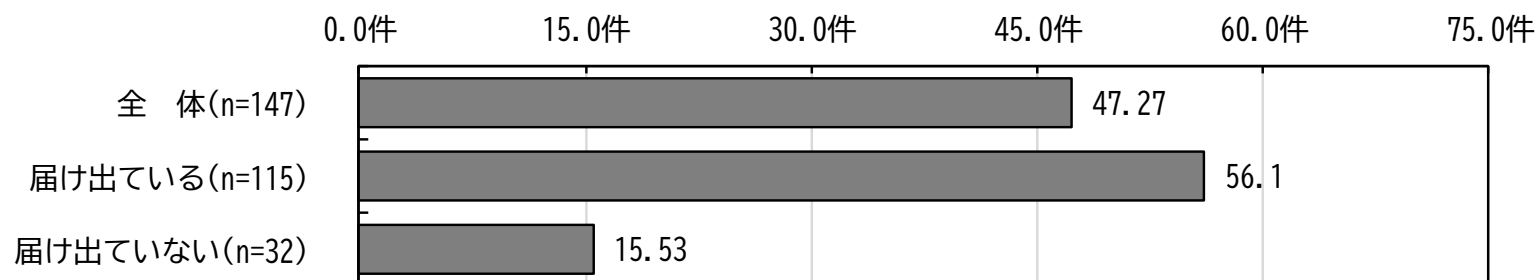
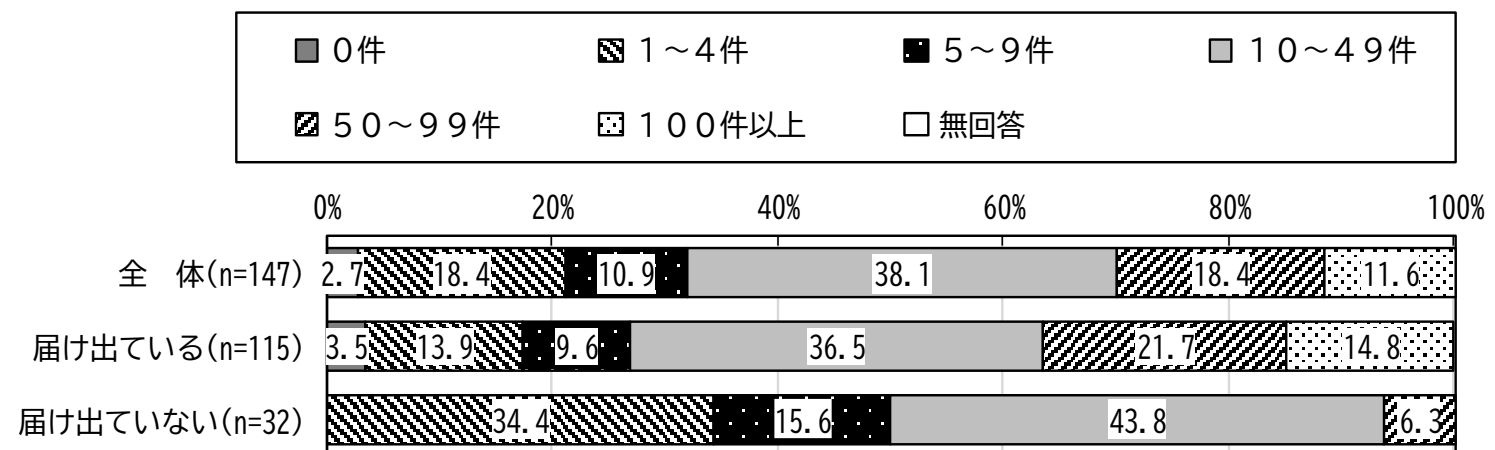
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

⑦－4 在宅療養支援診療所届出状況別 1週間当たり訪問診療件数

- 在宅療養支援診療所について「届け出ている」医療機関における1週間当たり訪問診療件数は、「届け出していない」医療機関の3倍を超えている。

【一般診療所】



平均は、「無回答」を除いて算出

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

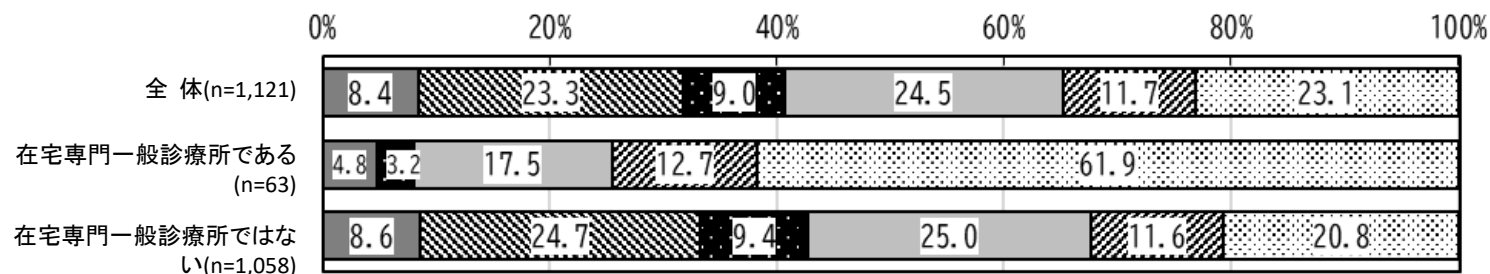
④今後強化すべき事項

⑦－5 訪問診療の位置付け別1週間当たり訪問診療実施件数

- 在宅専門一般診療所について、1週間当たり訪問診療実施件数100件以上の割合が61.9%となっているなど、在宅専門ではない一般診療所と比較して、訪問件数の多い施設の割合が高くなっている。

【一般診療所】

■0人 ■1～4人 ■5～9人 ■10～49人 ■50～99人 ■100人 □無回答



1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

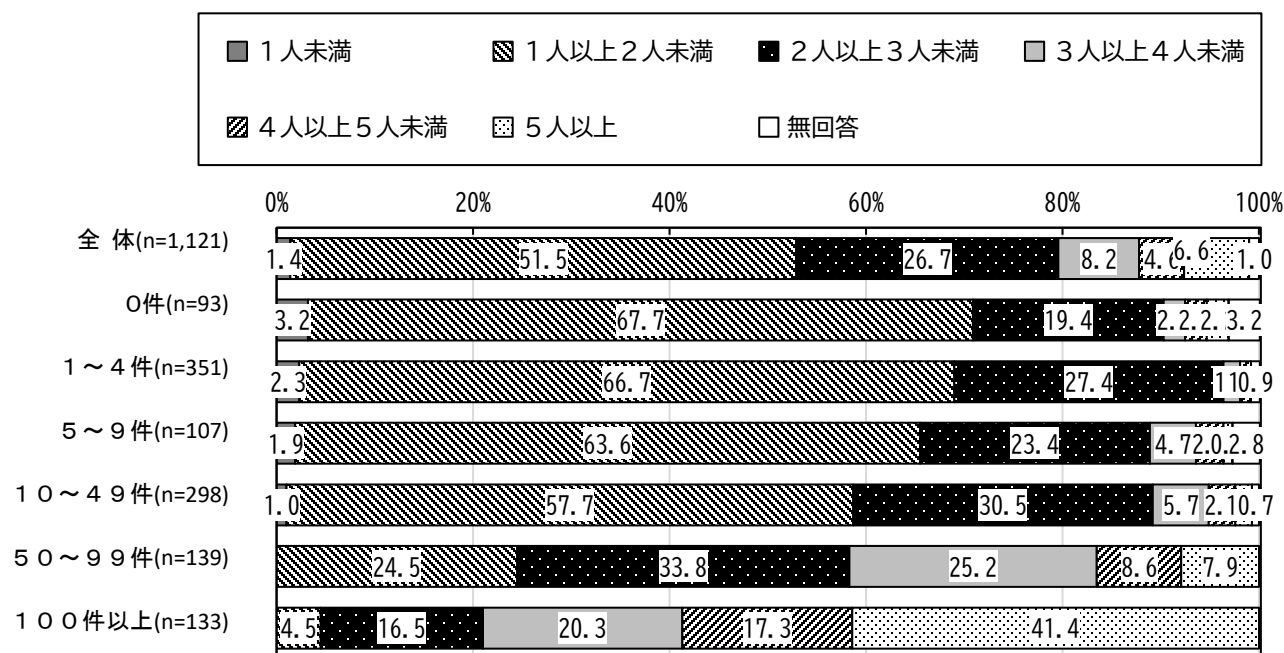
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

⑦－6 1週間当たり訪問診療実施件数別訪問診療担当常勤医師数

- 1週間当たり訪問診療実施件数が多い区分ほど、常勤医師数の多い区分の割合が高くなっている。
- 訪問診療実績100件以上の区分では常勤医師数「5人以上」41.4%で、確保している常勤医師数が多くなっている。

【一般診療所】



1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

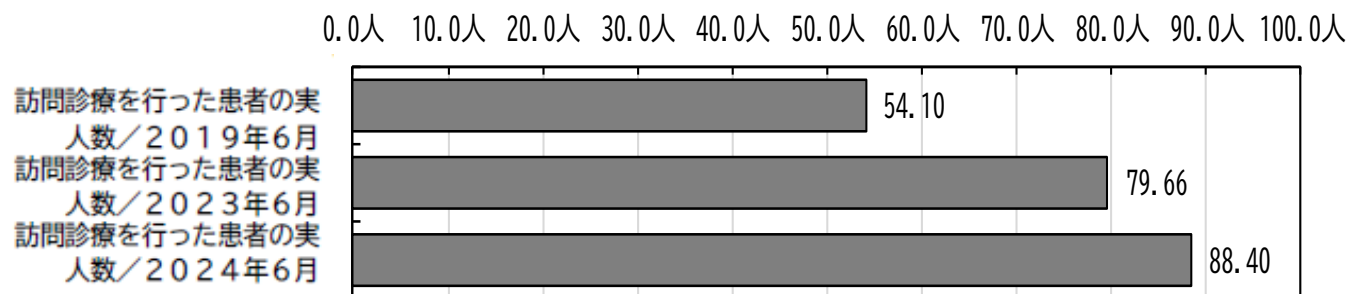
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

⑦－7 訪問診療を行った患者の実人数（1月当たり）

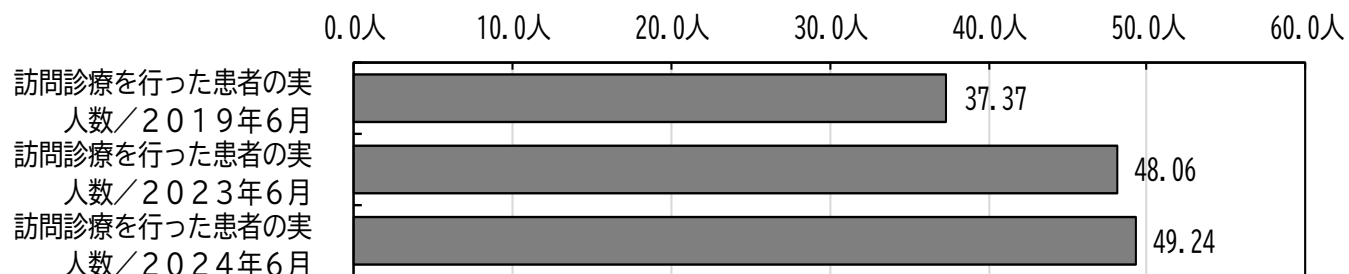
- 一般診療所の2024年の実人数は、2019年と比較して約1.5倍増加している。
- 歯科診療所の2024年の実人数は、2019年と比較して約1.3倍増加している。

【一般診療所】



平均は、「無回答」を除いて算出

【歯科診療所】



平均は、「無回答」を除いて算出

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

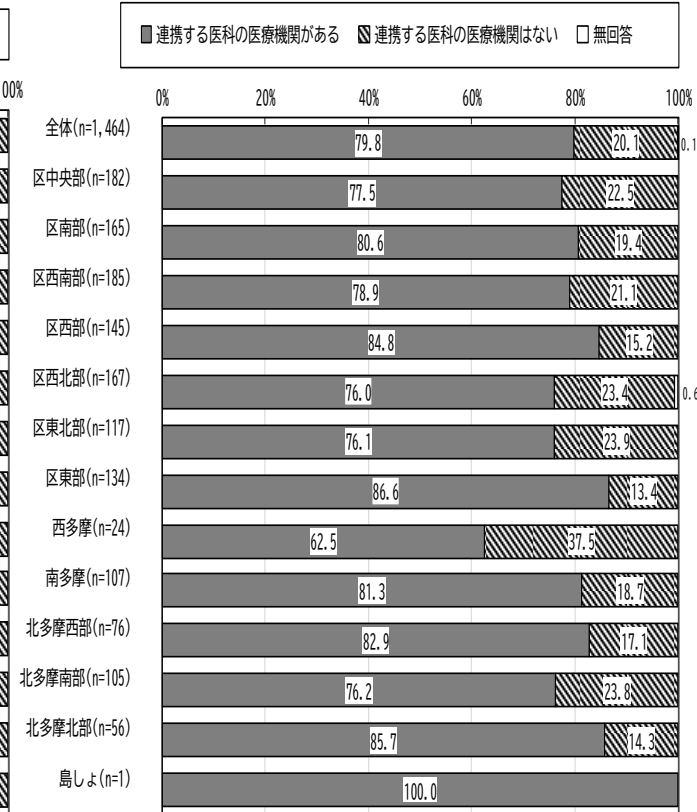
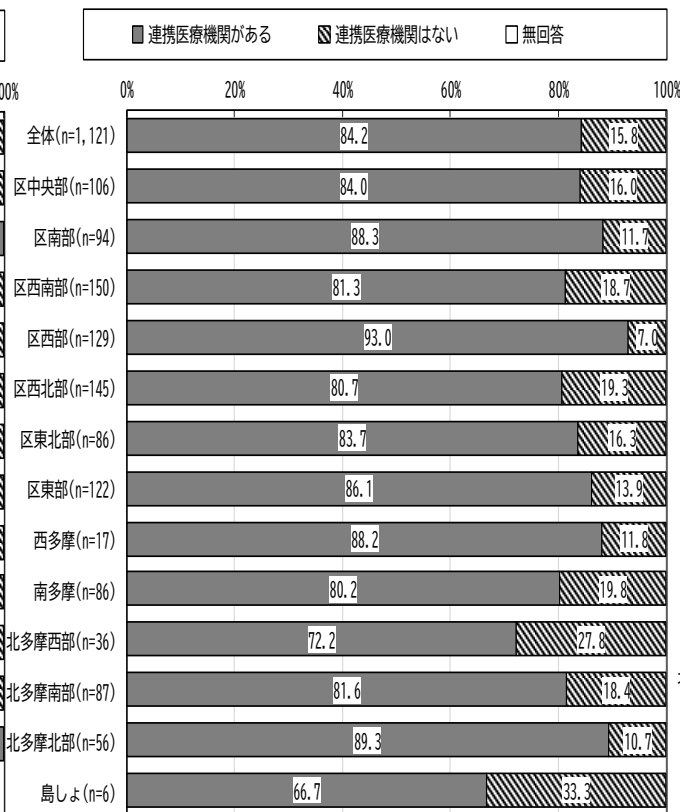
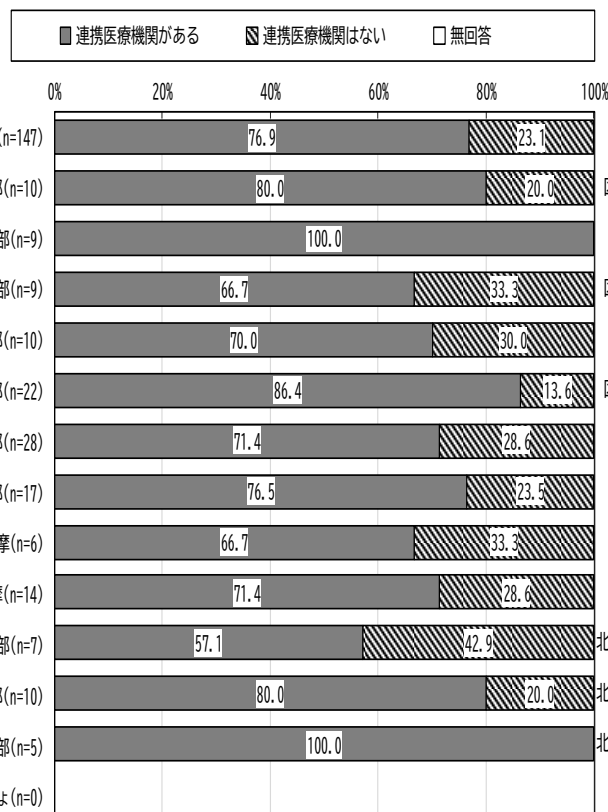
⑧ 他の医療機関との連携状況

○ いずれの医療機関種別においても「連携医療機関がある」の割合が8割程度となっている。

【病院】

【一般診療所】

【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

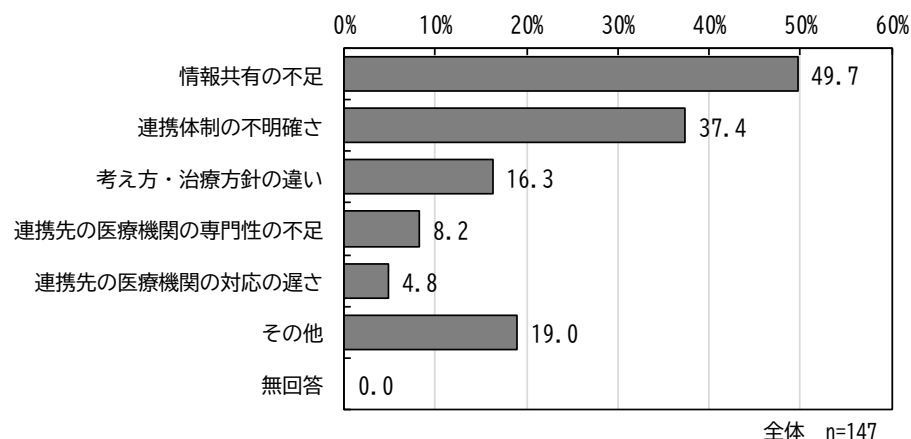
④今後強化すべき事項

⑨ 他の医療機関との連携に際しての課題（複数回答可）

- いずれの医療機関種別においても、「情報共有の不足」が約5割と最も高く、次いで「連携体制の不明確さ」が約4割となっている。

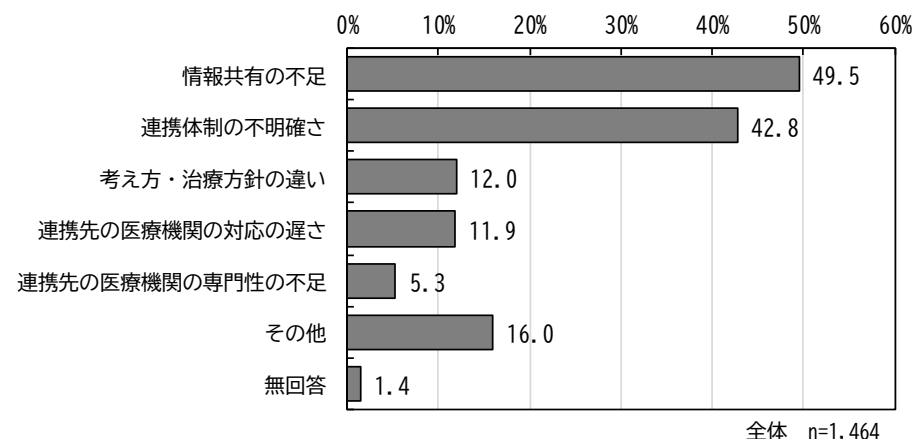
【病院】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



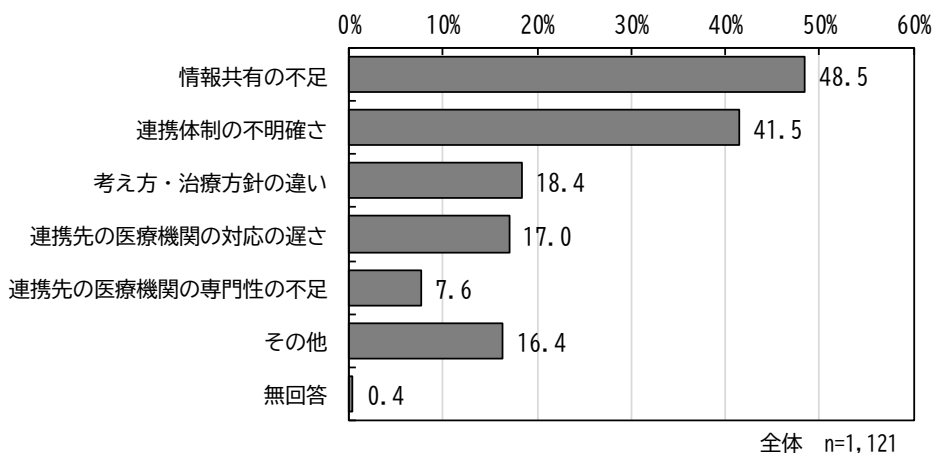
【歯科診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



【一般診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

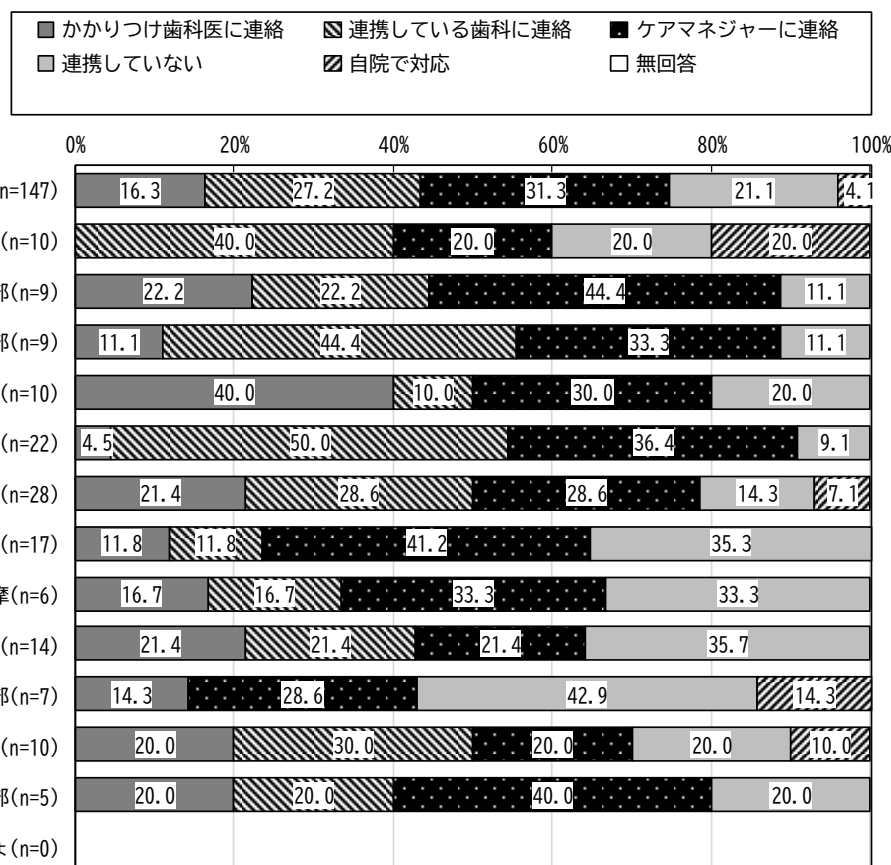
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

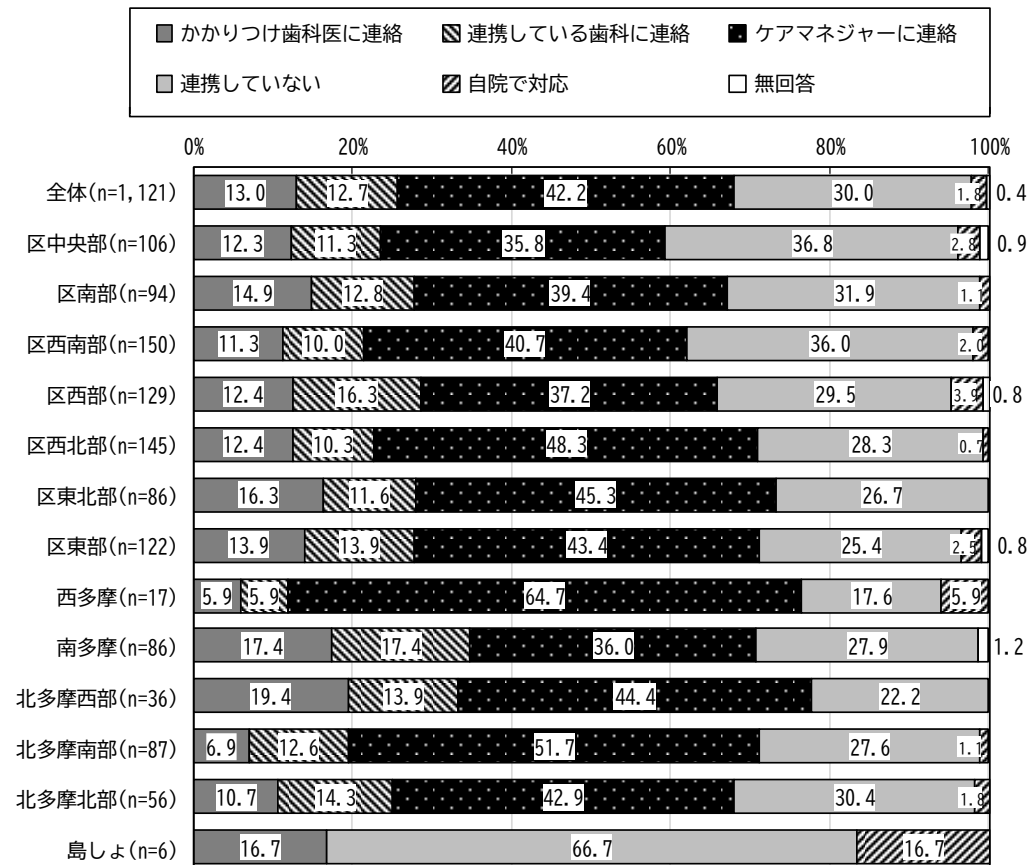
⑩ 訪問歯科が必要な場合の連携方法

- 病院・一般診療所ともに「ケアマネジャーに連絡」（病院31.3%、一般42.2%）の割合が最も高い。
- 病院において、かかりつけ歯科医や連携している歯科に連絡している割合が合わせて約4割となっている。

【病院】



【一般診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

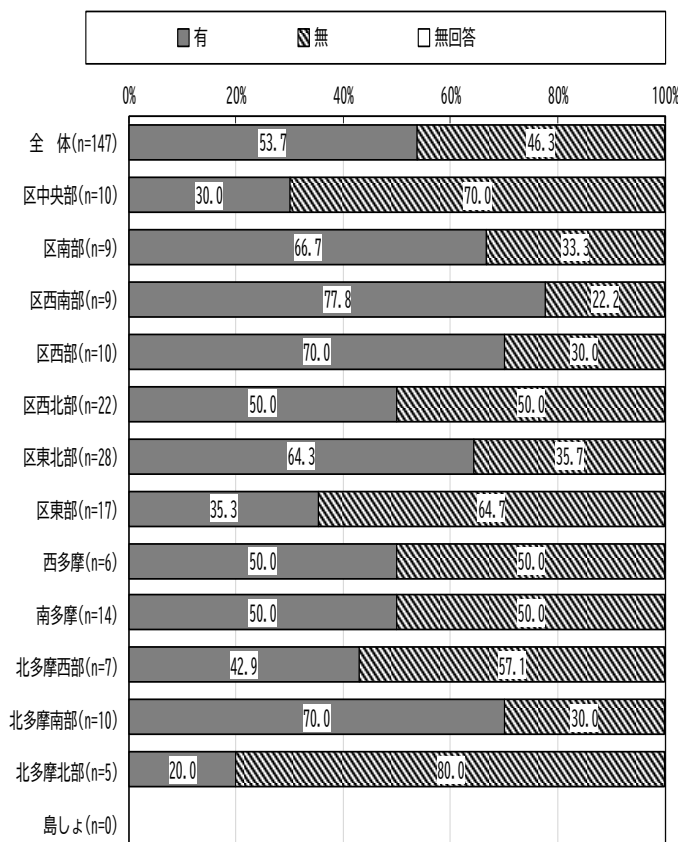
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

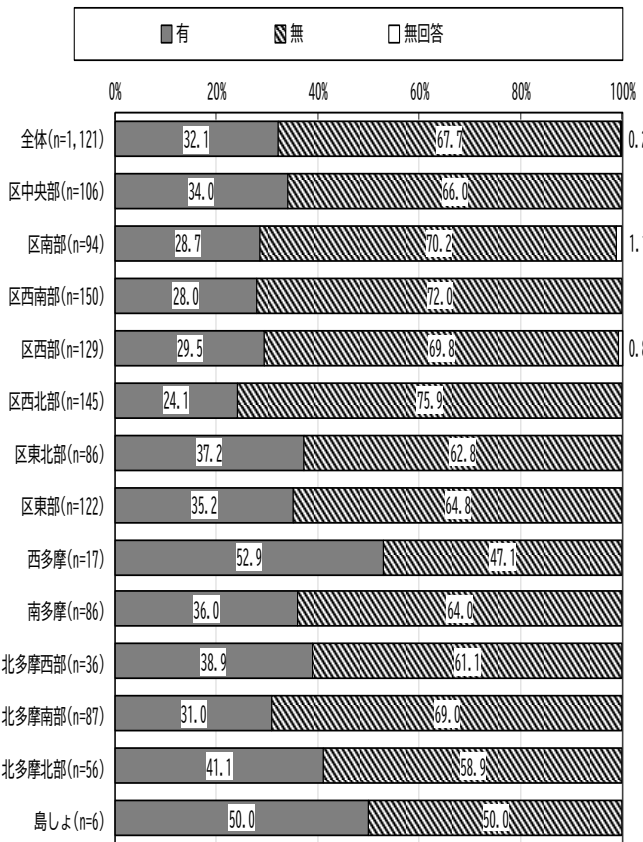
⑪ ハラスメント行為への対応策の有無

- 病院は約半数で対応策がとられている
- 一般診療所は約3割、歯科診療所は約2割で対応策がとられており、病院と比較して割合が低くなっている。

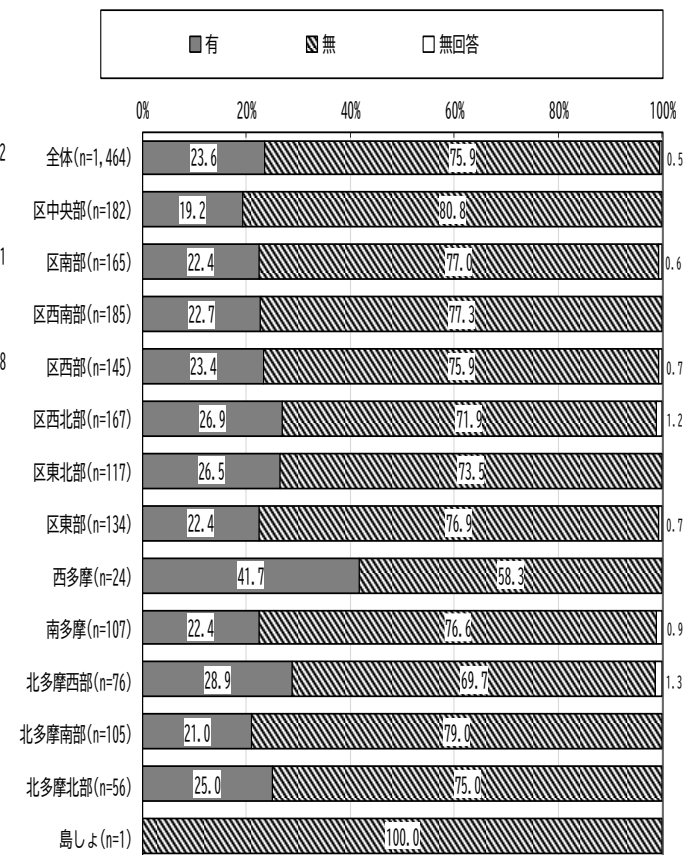
【病院】



【一般診療所】



【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

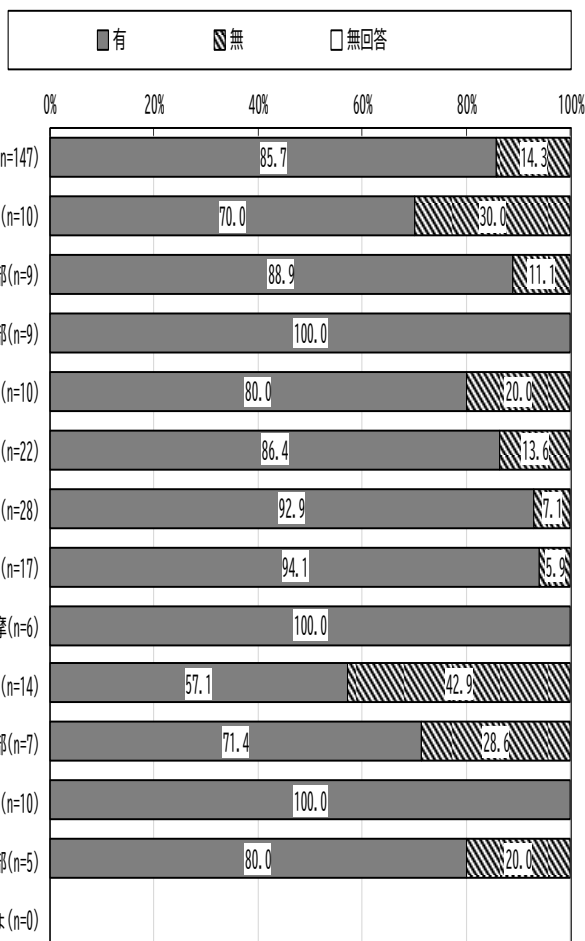
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

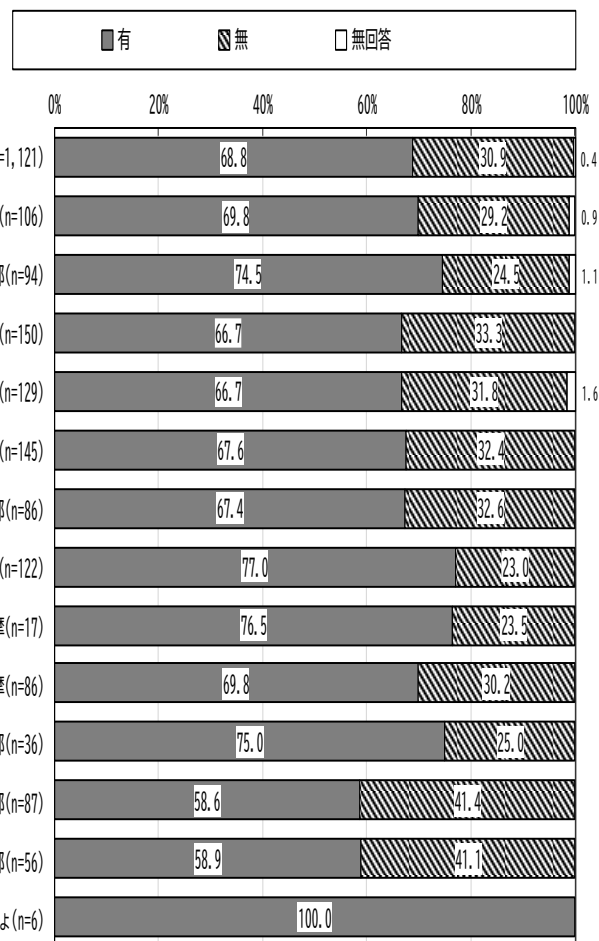
⑫－1 災害時の対応策の有無

○「対応策あり」は病院85.7%と高いが、一般診療所68.8%、歯科診療所65.9%となっており、約3割の施設で対応策がとられていない。

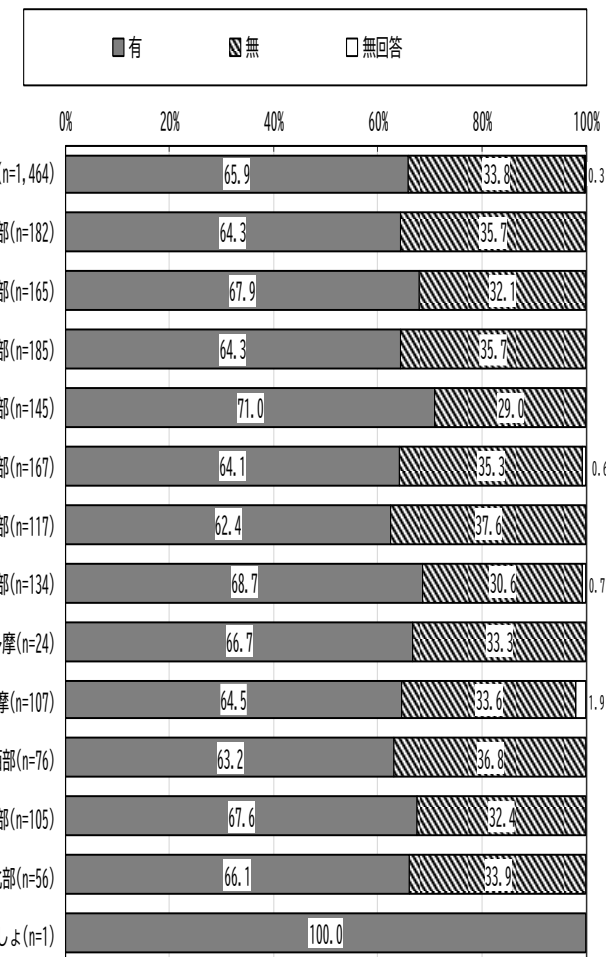
【病院】



【一般診療所】



【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

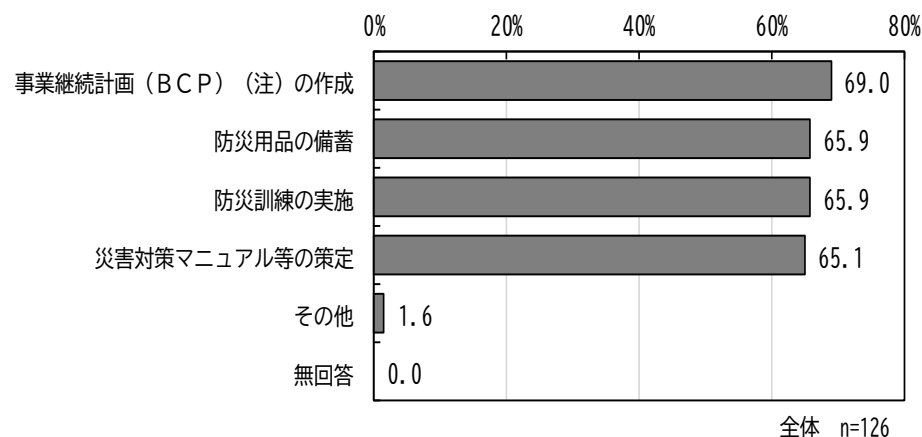
④今後強化すべき事項

⑫－2 災害時の対応策の内容

- 「事業継続計画（BCP）（注）の作成」について、病院では69.0%が対応しているが、一般診療所は28.9%、歯科診療所は6.7%となっており、病院と比較して割合が低くなっている。

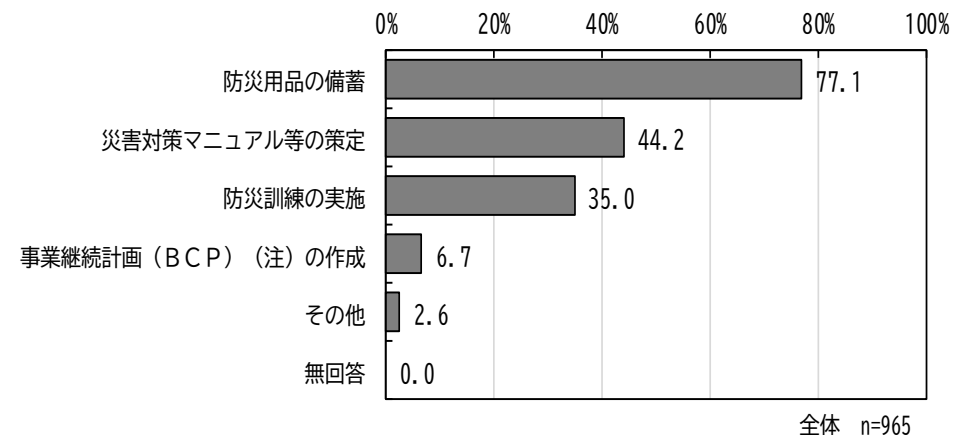
【病院】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



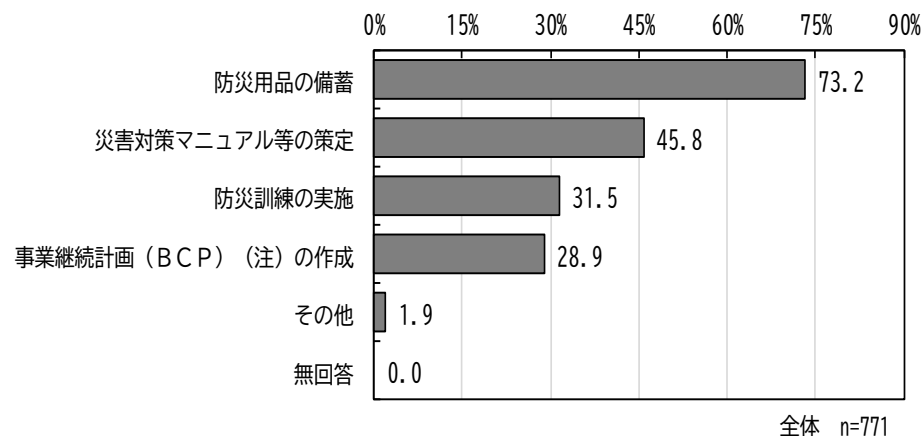
【歯科診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



【一般診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



（注）BCP（業務継続計画）とは、自然災害や事故、感染症などの緊急事態において、事業を中断させず、また中断した場合でもできるだけ早期に復旧させるための計画を指します。

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

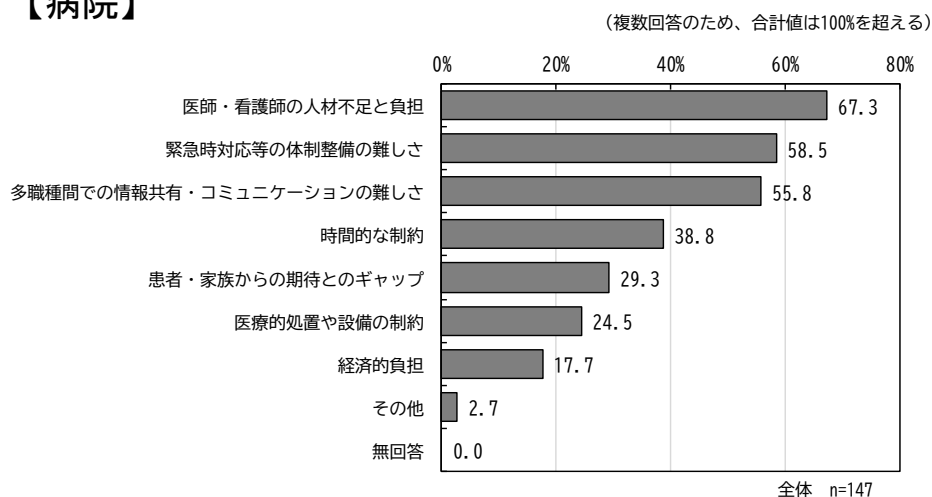
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

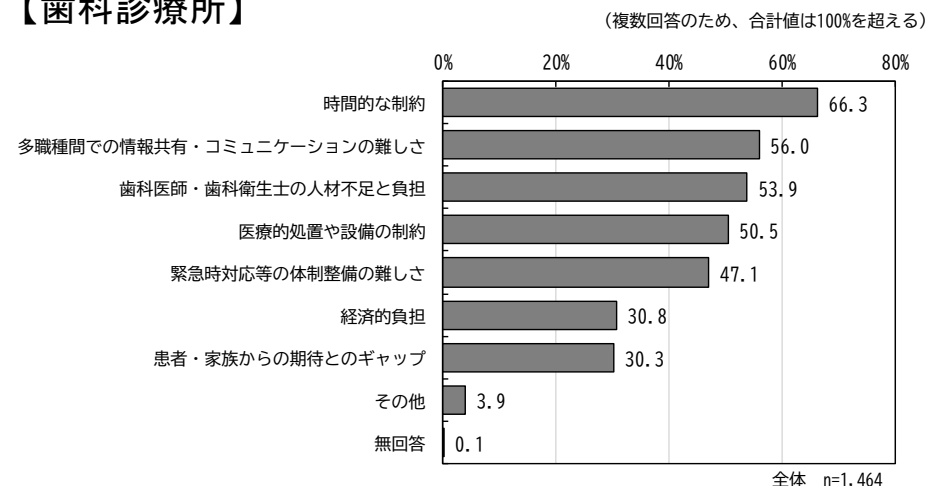
⑬－1 在宅医療提供に当たって課題と感じていること

- 在宅医療提供に当たっての課題について、病院は「医師・看護師不足と負担」67.3%、一般診療所は「緊急時体制の難しさ」59.5%、歯科診療所は「時間的制約」66.3%の割合が最も高くなっている。

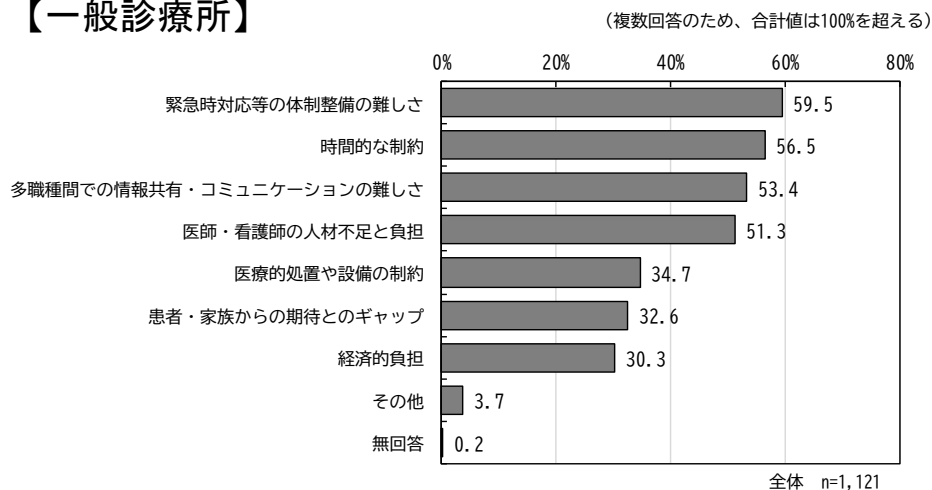
【病院】



【歯科診療所】



【一般診療所】



1 訪問診療の取組体制

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

⑬－2 在宅医療提供に当たって課題と感じていること（訪問診療実施年数別）

- 訪問診療実施年数が短いほど、「多職種間での情報共有・コミュニケーションの難しさ」や「医師・看護師の人材不足と負担」を課題と回答する割合が高くなっている。

【一般診療所】

		全体	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	20年以上
調査数	(n)	1121	65	109	131	205	146	160	305
緊急時対応等の体制整備の難しさ	(%)	59.5	61.5	51.4	51.9	59.5	58.9	65.6	62.3
時間的な制約	(%)	56.5	52.3	54.1	50.4	56.6	55.5	57.5	60.7
多職種間での情報共有・コミュニケーションの難しさ	(%)	53.4	43.1	60.6	57.3	57.6	57.5	46.3	50.5
医師・看護師の人材不足と負担	(%)	51.3	60.0	54.1	58.8	54.6	50.0	41.9	48.5
医療的処置や設備の制約	(%)	34.7	27.7	23.9	41.2	34.6	34.2	31.3	39.3
患者・家族からの期待とのギャップ	(%)	32.6	24.6	28.4	32.8	36.6	37.0	29.4	32.8
経済的負担	(%)	30.3	20.0	29.4	32.8	29.8	32.9	23.8	34.4
その他	(%)	3.7	7.7	4.6	5.3	3.4	2.1	2.5	3.6
無回答	(%)	0.2	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0

2 在宅医療の実施内容

①数のトレンド

②質の状況

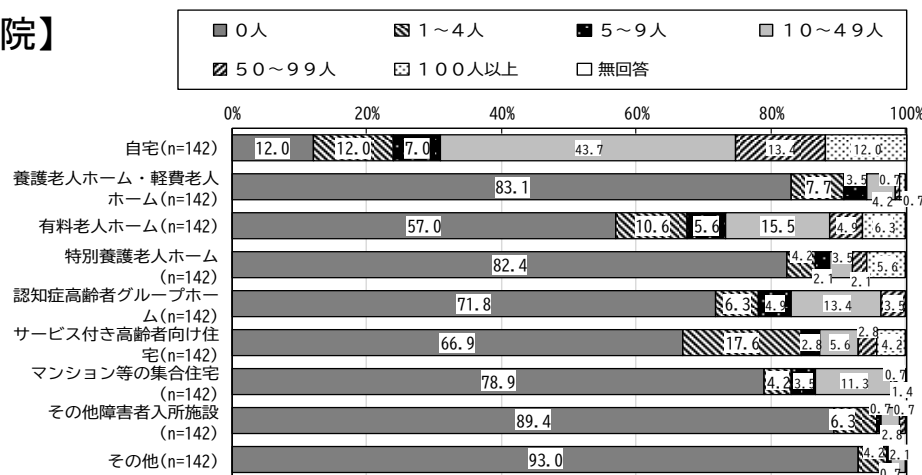
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

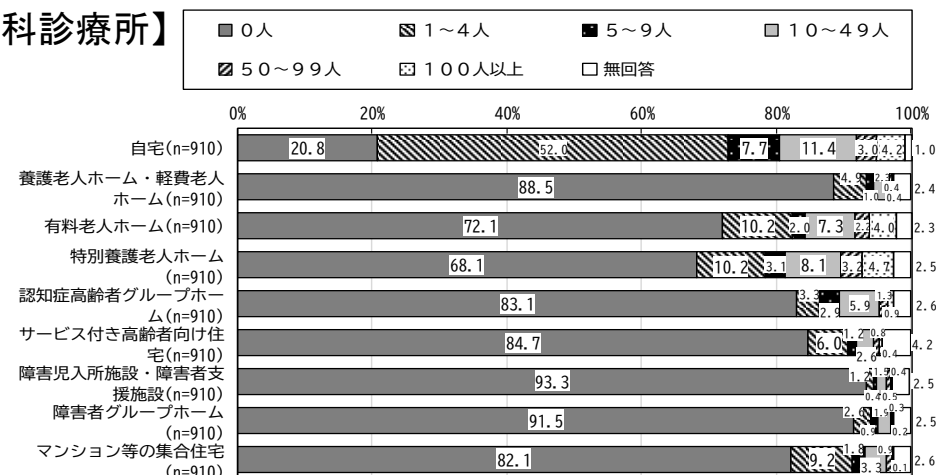
① 訪問診療を行った患者の居住別人数

- いずれの医療機関種別においても3～4割程度が、有料老人ホーム居住者への訪問診療を実施している。
- 病院及び一般診療所の2～3割程度が認知症高齢者GH、サ高住、マンション等の集合住宅の居住者への訪問診療を実施している。また、歯科診療所の約3割が特養居住者への訪問診療を実施している。

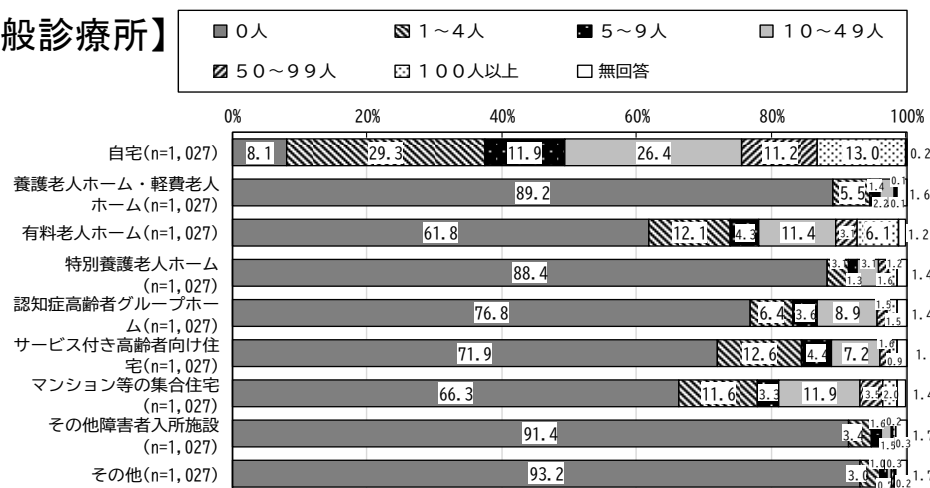
【病院】



【歯科診療所】



【一般診療所】



2 在宅医療の実施内容

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

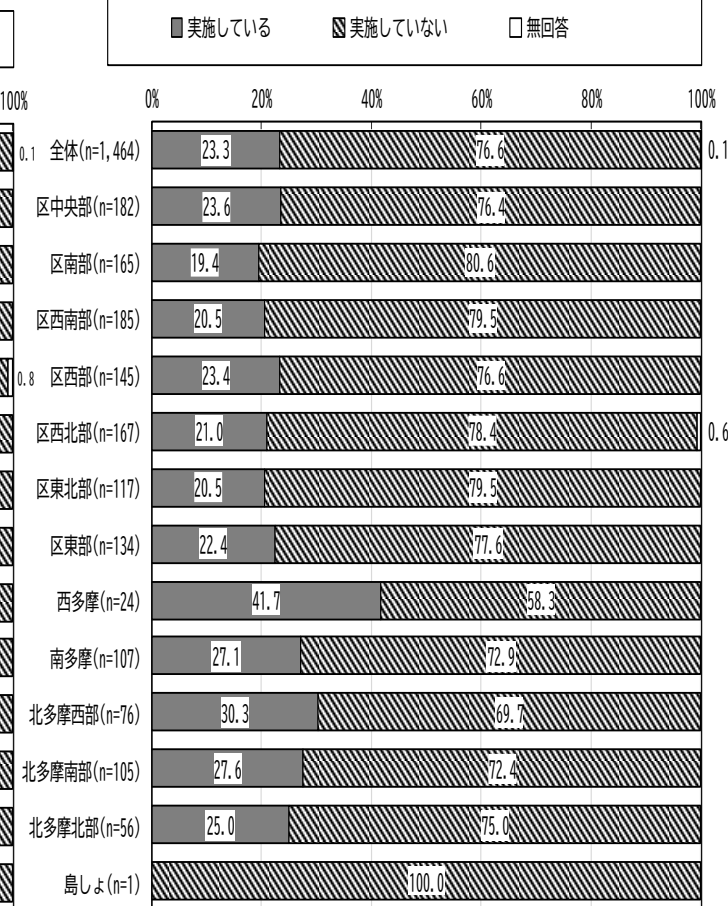
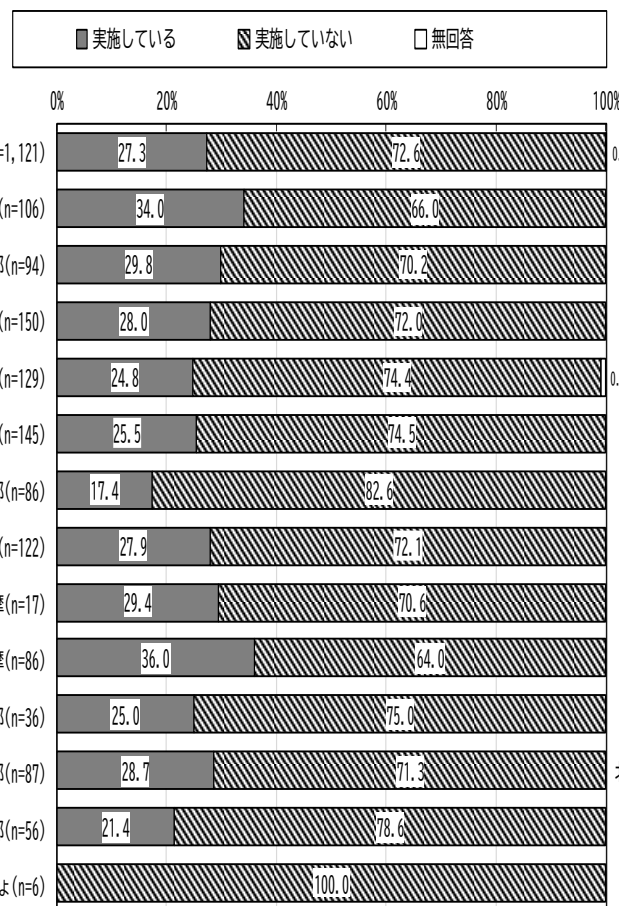
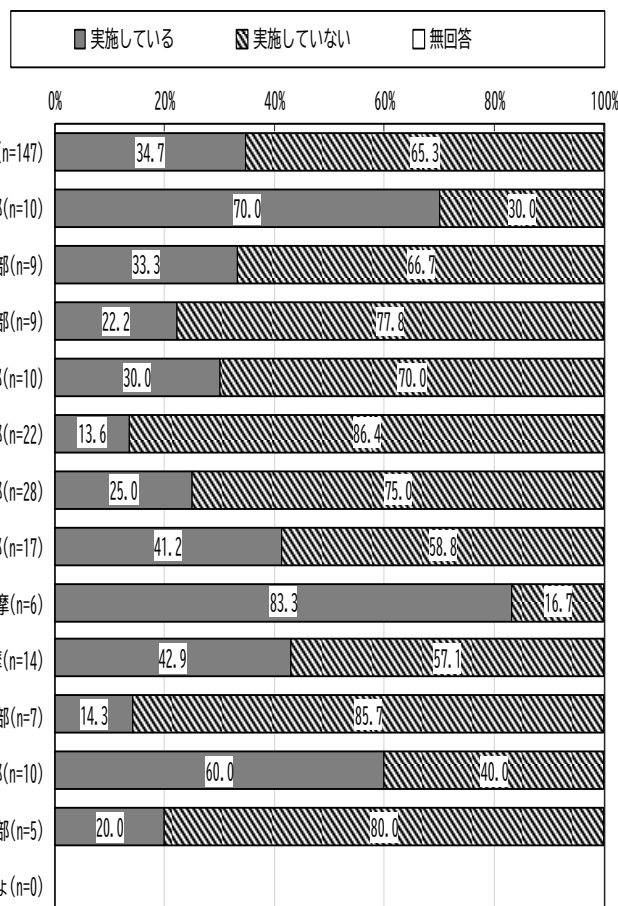
② 食支援の実施状況

○ いずれの医療機関種別においても、2～3割程度の施設において食支援が実施されている。

【病院】

【一般診療所】

【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

2 在宅医療の実施内容

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

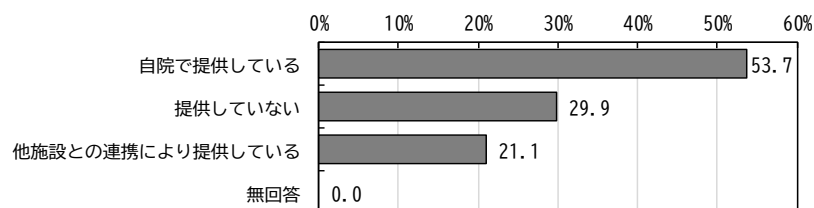
④今後強化すべき事項

③ 訪問リハビリテーション等の提供状況

- 自院又は他施設との連携によりリハビリを提供している割合は病院で約8割、一般診療所で約6割、歯科診療所で約1割となっている。

【病院】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）

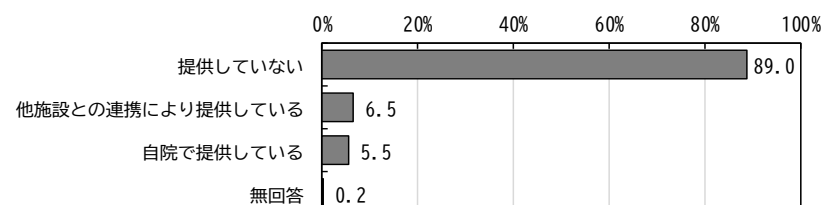


全体 n=147

	全体	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
調査数	(n) 147	10	9	9	10	22	28	17	6	14	7	10	5	0
自院で提供している	(%) 53.7	70.0	55.6	33.3	50.0	50.0	53.6	64.7	66.7	64.3	28.6	50.0	40.0	0.0
提供していない	(%) 29.9	30.0	33.3	55.6	20.0	13.6	28.6	29.4	16.7	28.6	71.4	20.0	60.0	0.0
他施設との連携により提供している	(%) 21.1	10.0	11.1	11.1	40.0	45.5	17.9	23.5	16.7	7.1	0.0	30.0	0.0	0.0
無回答	(%) 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【歯科診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）

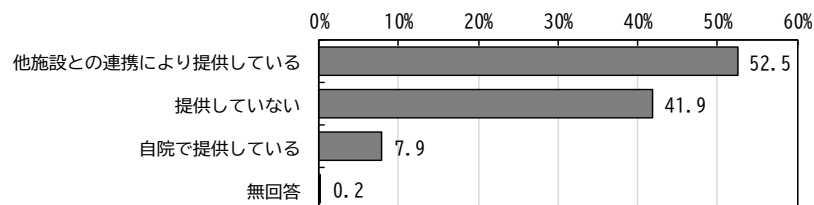


全体 n=1,464

	全体	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
調査数	(n) 1464	182	165	185	145	167	117	134	24	107	76	105	56	1
提供していない	(%) 89.0	86.3	90.3	88.6	90.3	88.0	92.3	91.8	79.2	90.7	82.9	87.6	92.9	100.0
他施設との連携により提供している	(%) 6.5	8.2	6.7	6.5	6.2	8.4	4.3	3.0	8.3	2.8	14.5	6.7	3.6	0.0
自院で提供している	(%) 5.5	6.0	3.6	7.0	4.8	4.2	5.1	4.5	12.5	6.5	6.6	6.7	5.4	0.0
無回答	(%) 0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【一般診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



全体 n=1,121

	全体	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
調査数	(n) 1121	106	94	150	129	145	86	122	17	86	36	87	56	6
他施設との連携により提供している	(%) 52.5	50.0	55.3	50.7	65.1	49.7	46.5	51.6	47.1	58.1	44.4	52.9	48.2	33.3
提供していない	(%) 41.9	43.4	38.3	45.3	31.0	46.2	50.0	42.6	41.2	37.2	47.2	37.9	44.6	50.0
自院で提供している	(%) 7.9	9.4	8.5	6.7	4.7	5.5	4.7	7.4	11.8	9.3	13.9	12.6	10.7	16.7
無回答	(%) 0.2	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

2 在宅医療の実施内容

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

④ ACPの取組状況

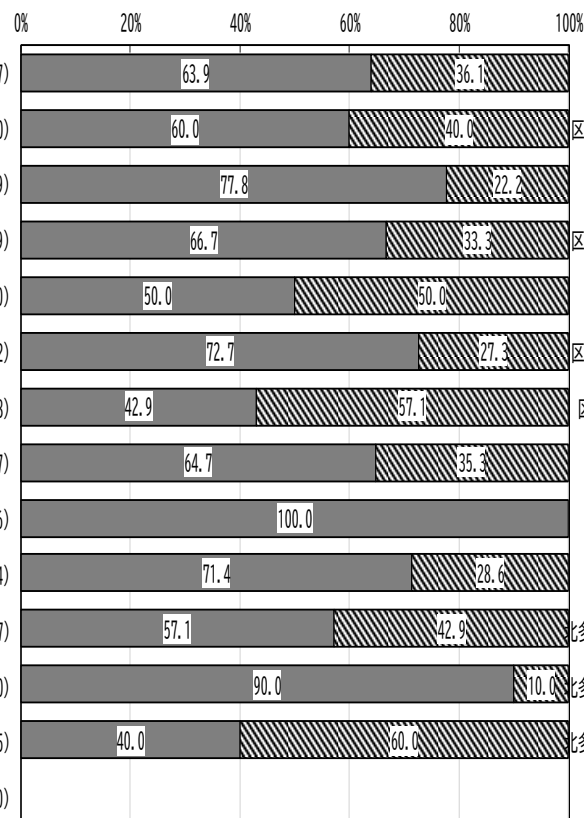
- 「ACPに取り組んでいる」割合は病院63.9%、一般診療所53.6%となっている。
- 「ACPに関与している」割合は歯科診療所で6.5%となっている。

【病院】

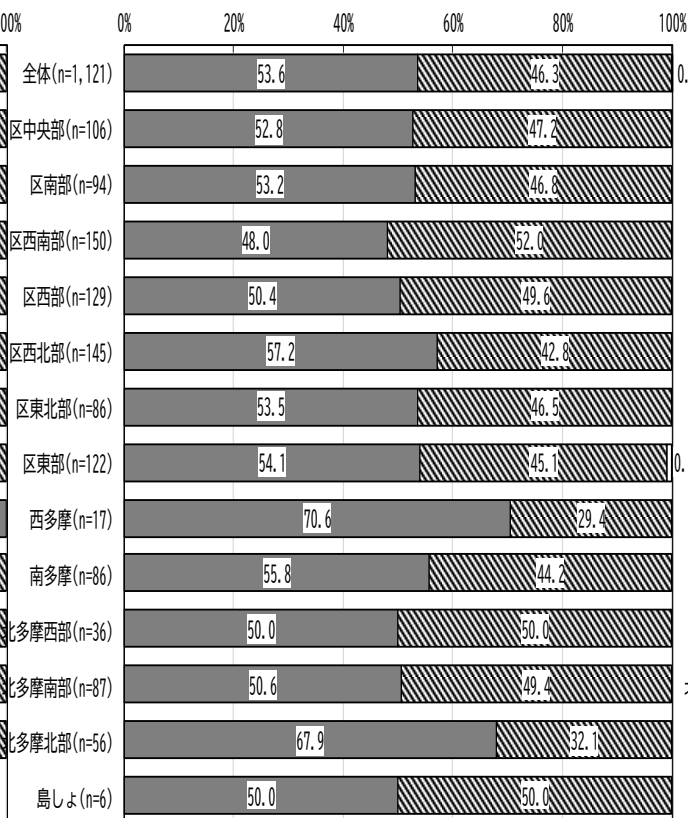
【一般診療所】

【歯科診療所】

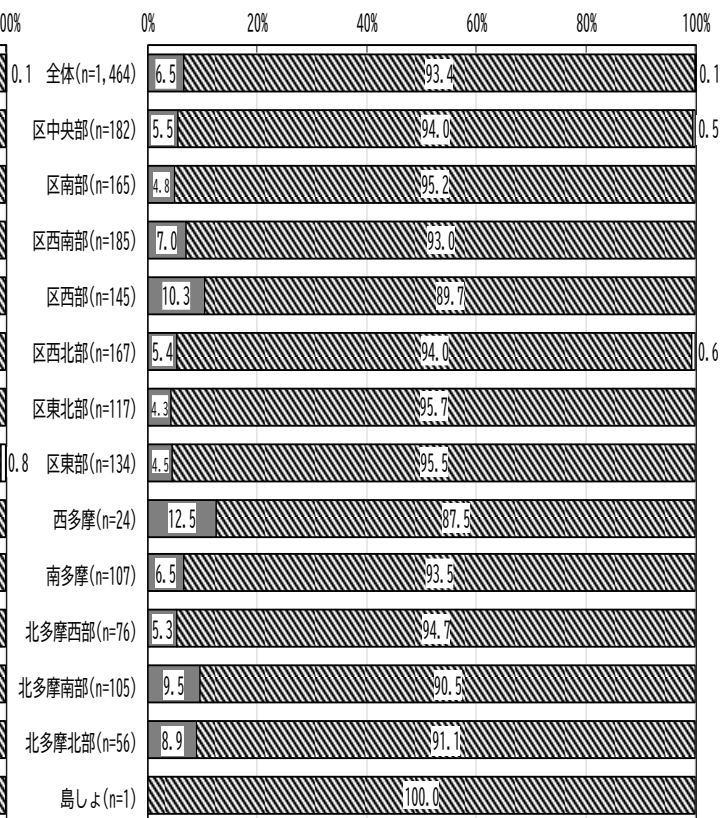
■ ACPに取り組んでいる ■ ACPに取り組んでいない □ 無回答



■ ACPに取り組んでいる ■ ACPに取り組んでいない □ 無回答



■ ACPに関与している ■ ACPに関与していない □ 無回答



3 訪問診療未実施施設

①数のトレンド

②質の状況

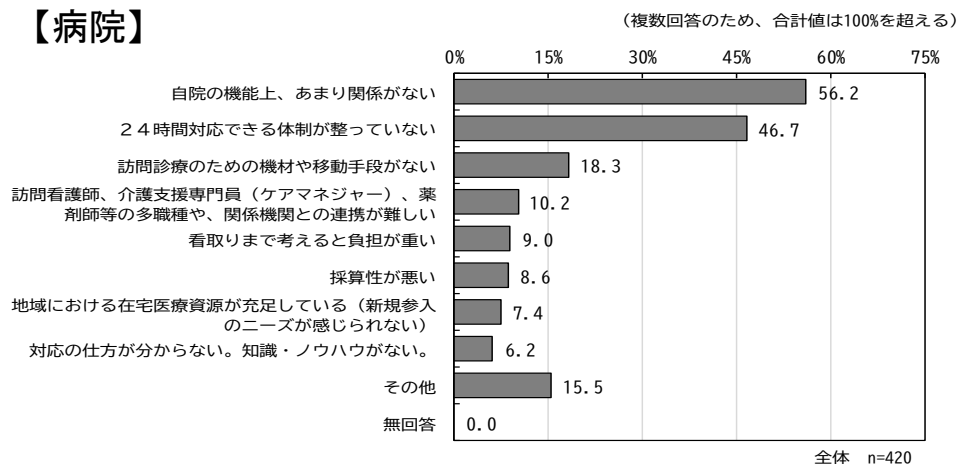
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

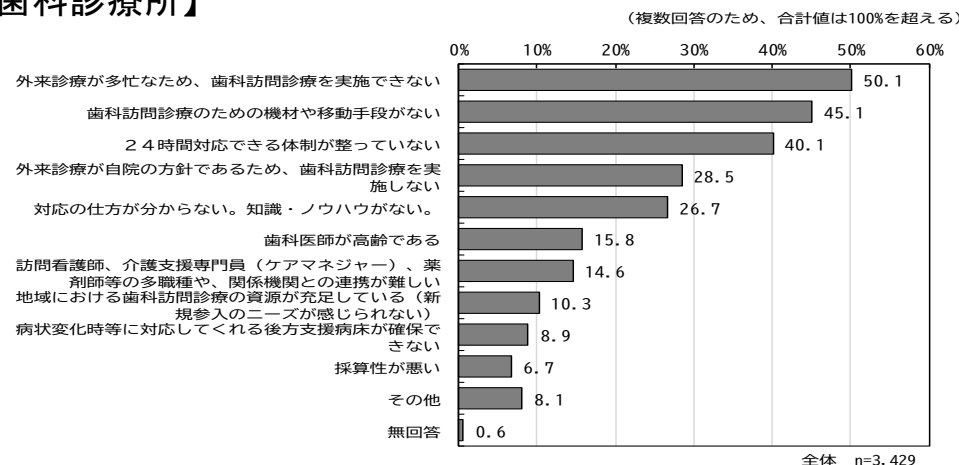
① 訪問診療を実施していない理由

- 病院は「自院の機能上あまり関係ない」、「24時間体制がない」が約5割、一般診療所は「24時間体制なし」、「外来多忙」が約5割、歯科診療所は「外来多忙」が約5割、「24時間体制なし」が約4割となっており、24時間対応体制を課題と考えている施設の割合が高くなっている。

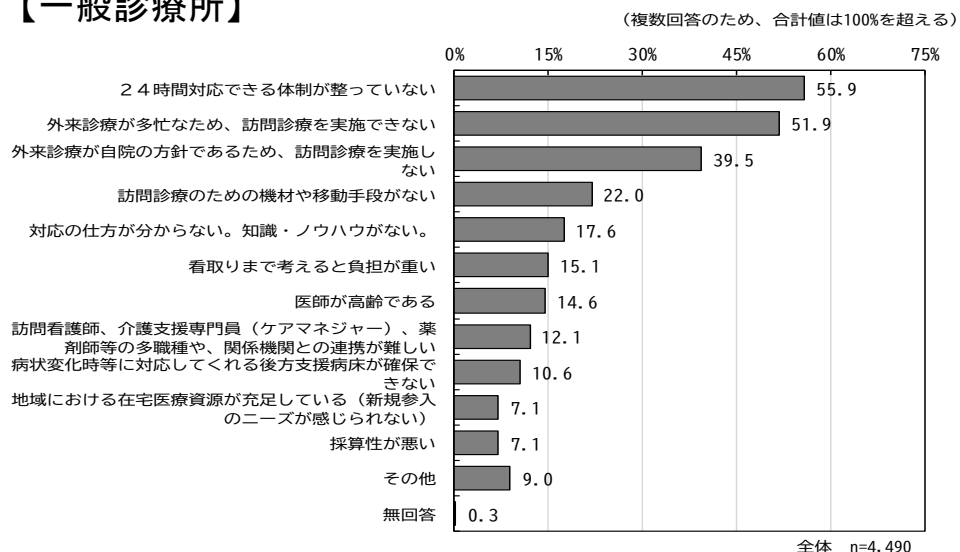
【病院】



【歯科診療所】



【一般診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

3 訪問診療未実施施設

①数のトレンド

②質の状況

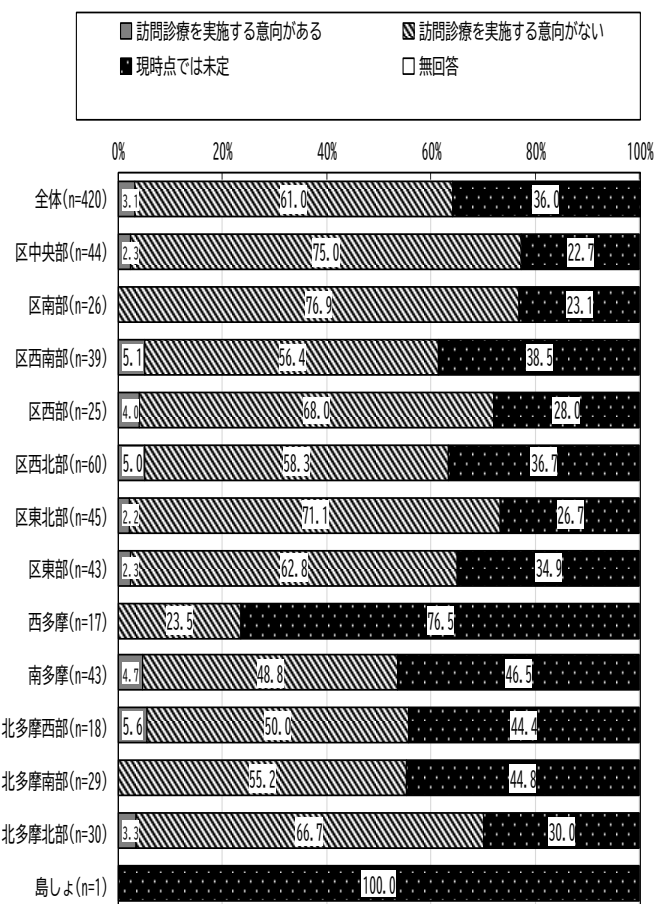
③課題の抽出

④今後強化すべき事項

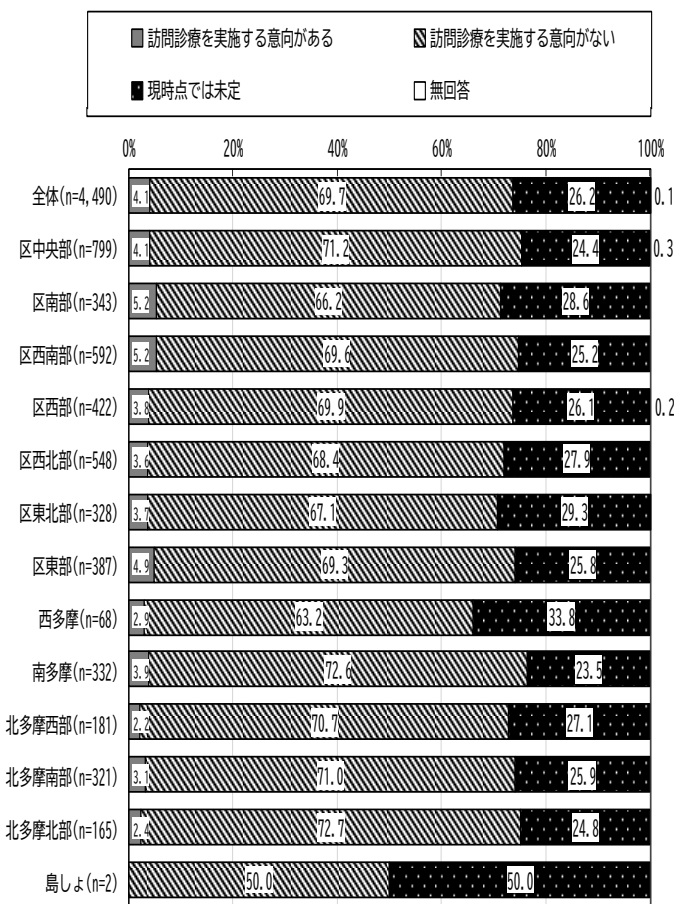
② 今後の訪問診療の実施意向

○ いずれの医療機関種別においても、「訪問診療を実施する意向がある」の割合が1割を下回っている。

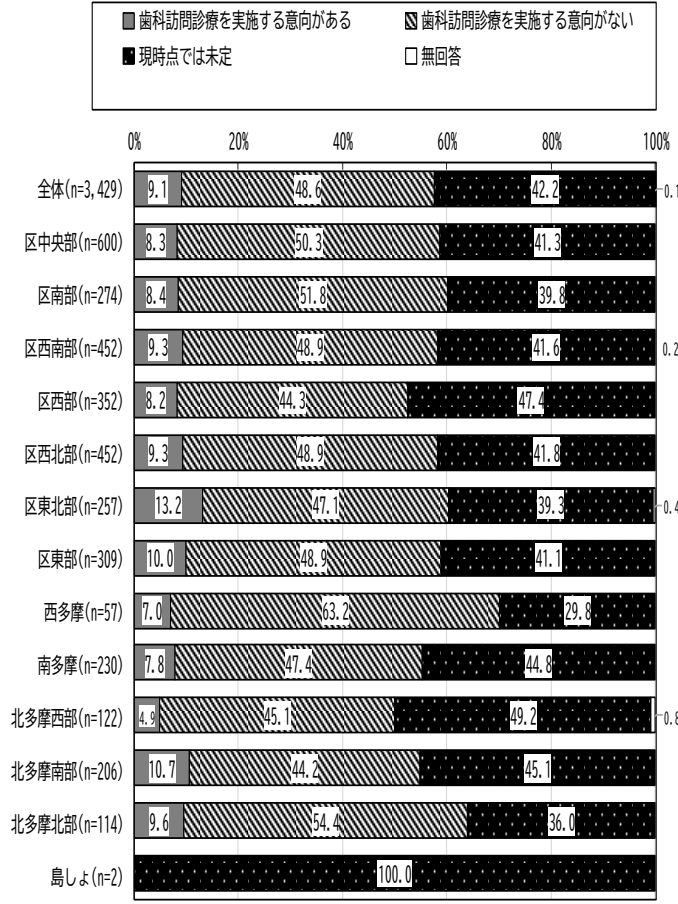
【病院】



【一般診療所】



【歯科診療所】



3 訪問診療未実施施設

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

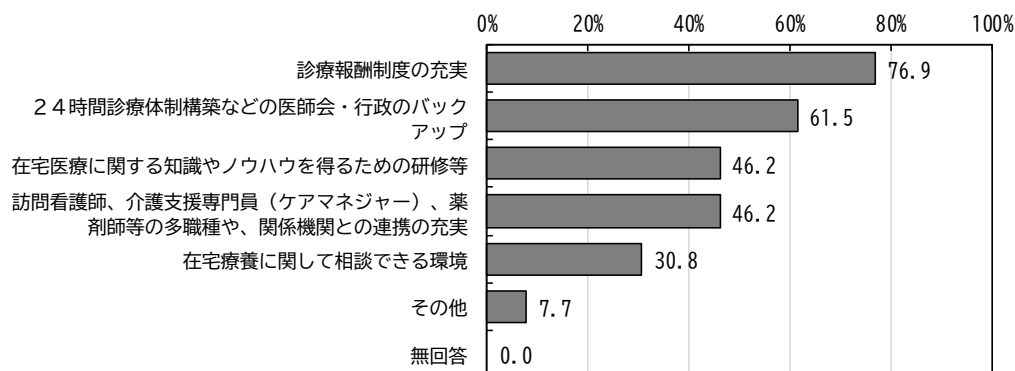
④今後強化すべき事項

③ 訪問診療を始めるための支援

- 全ての医療機関種別で「診療報酬制度の充実」の割合が高くなっている（病院76.9%、一般44.1%、歯科42.2%）。
- その他、医師会・行政のバックアップ、研修、連携体制などの割合が高くなっている。

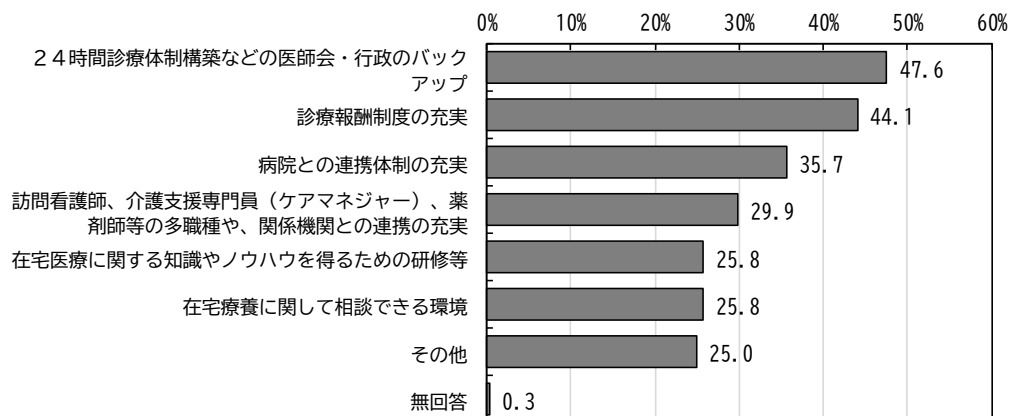
【病院】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



全体 n=420

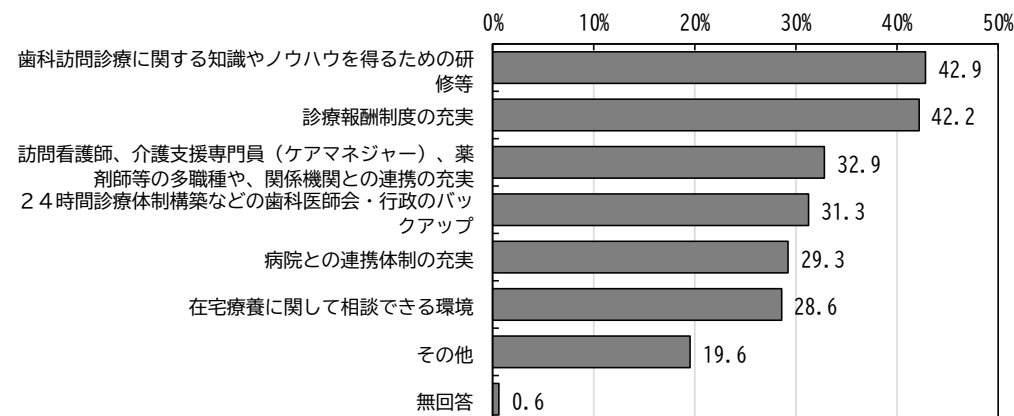
（複数回答のため、合計値は100%を超える）



全体 n=4,490

【歯科診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



全体 n=3,429

4 往診の対応・実施状況等

①数のトレンド

②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

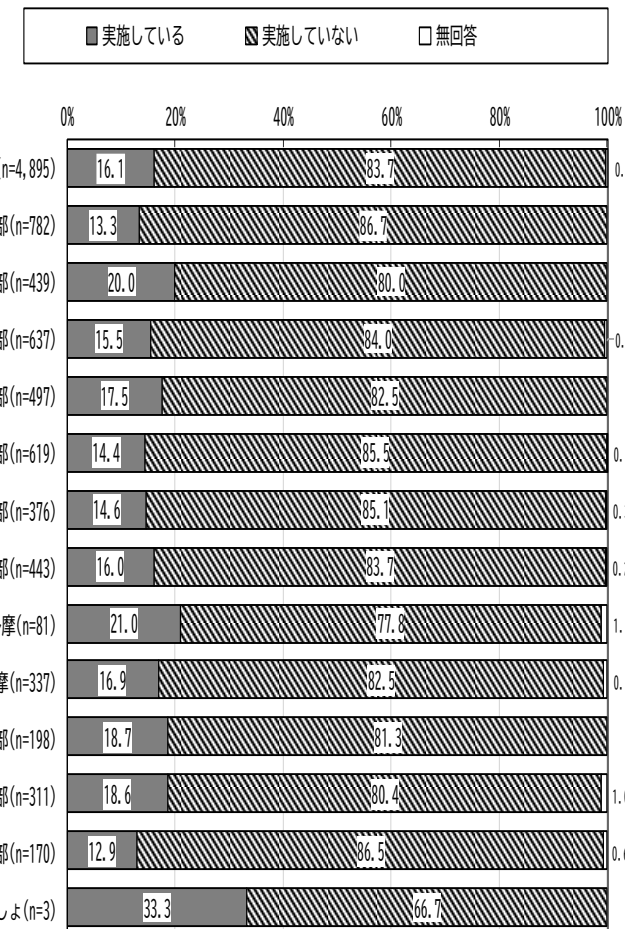
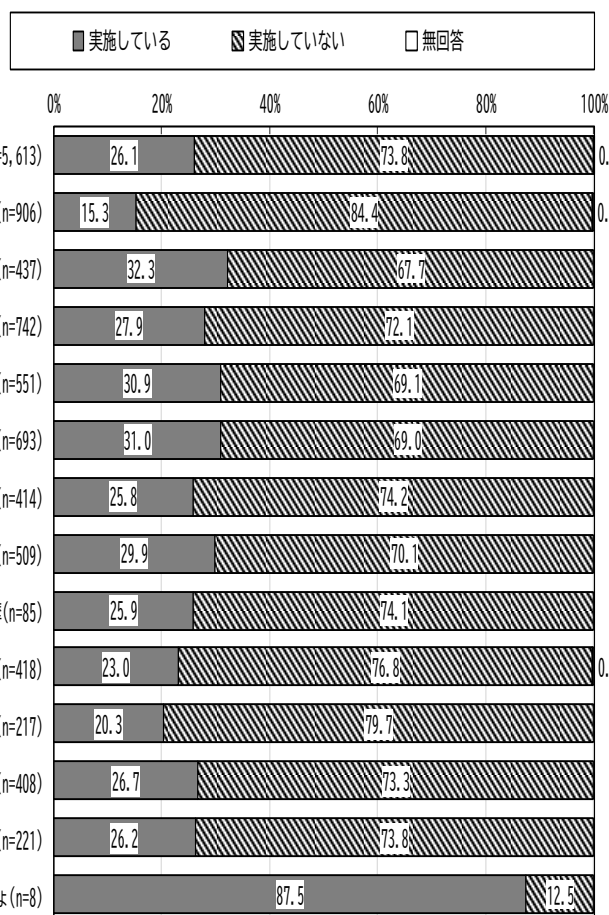
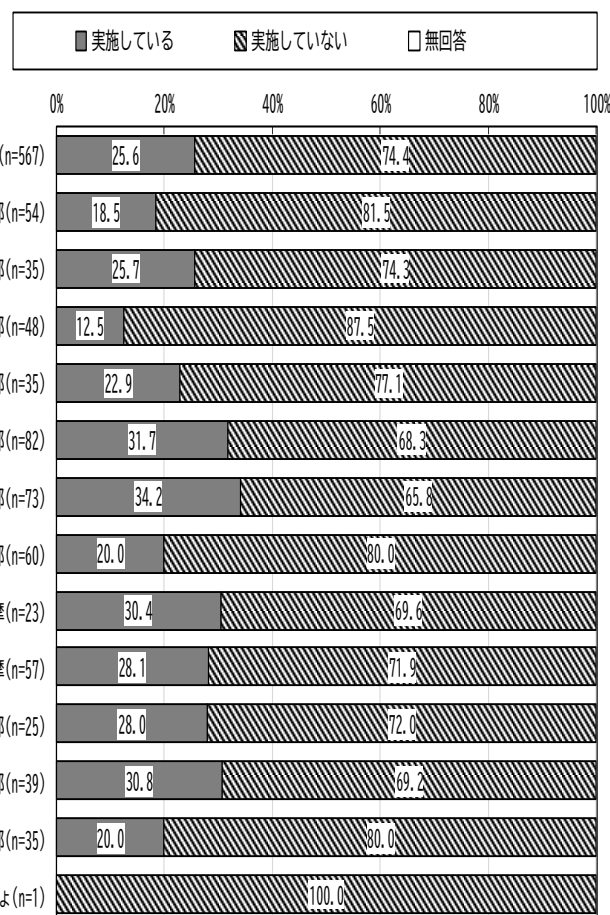
① 往診の対応・実施状況

- 往診を「実施している」は病院25.6%、一般診療所26.1%、歯科16.1%で、病院・一般診療所と比較して歯科診療所の割合は低くなっている。

【病院】

【一般診療所】

【歯科診療所】



令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）の結果概要

地域における在宅医療充実のために重要だと思うもの （訪問診療の実施の有無別）

- 訪問診療を実施している医療機関では、「多職種連携」「医療機関間の連携の充実」の割合が高くなっている。
- 訪問診療を実施していない医療機関では、「24時間診療体制」「緊急時受け入れ病床の確保」の割合が高くなっている。

①数のトレンド

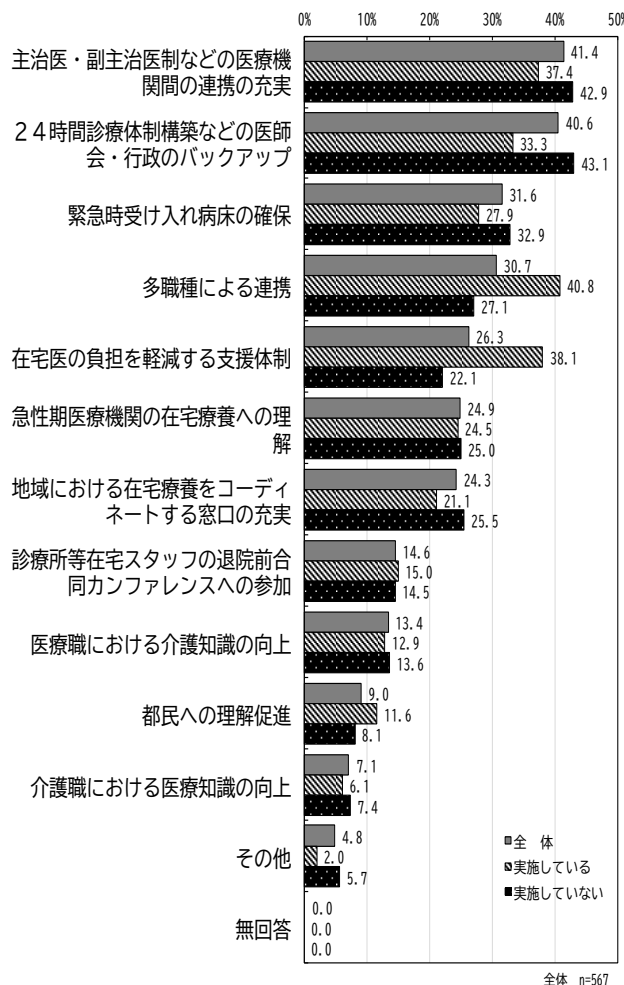
②質の状況

③課題の抽出

④今後強化すべき事項

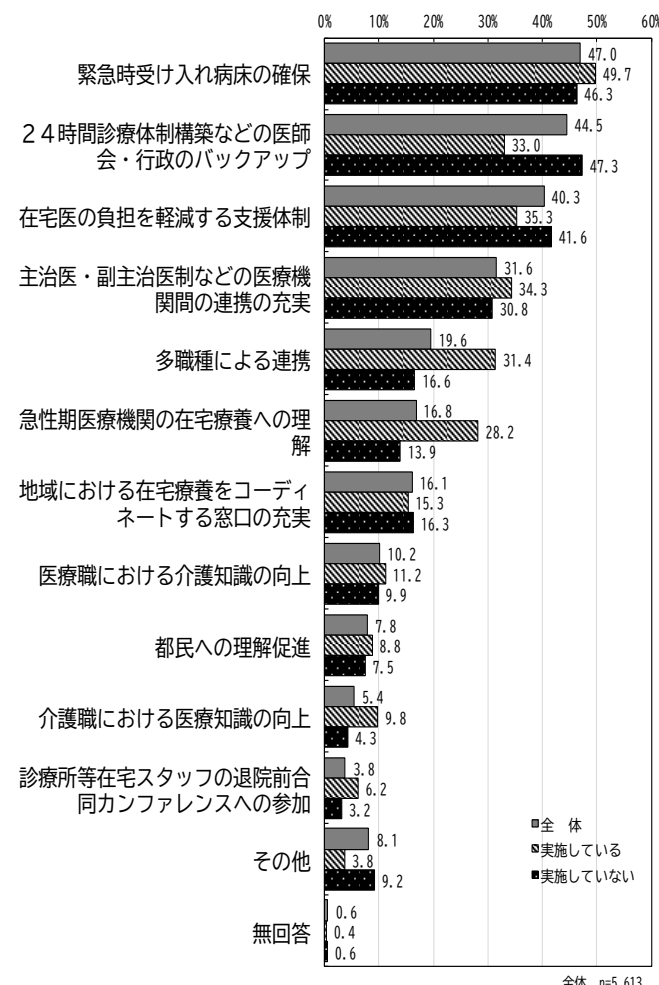
【病院】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



【一般診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）



【歯科診療所】

（複数回答のため、合計値は100%を超える）

